

OISA NEWS

OITA
INFORMATION
SERVICE INDUSTRY
ASSOCIATION

発行：大分県情報サービス産業協会
会長 森 秀文
<http://www.oisa.jp>
事務局：大分市城崎町2-6-31
(大銀コンピュータサービス(株)内)
TEL (097) 537-5918
FAX (097) 534-4545
印刷：佐伯印刷株式会社

大分県情報サービス産業協会

設立30周年記念号



©OITA F.C.



CONTENTS

設立30周年記念新年例会・記念講演会・記念祝賀会

OISA会長 森 秀文挨拶	2
祝辞	
大分県知事 広瀬 勝貞氏	3
大分市長 佐藤樹一郎氏	4
九州経済産業局 砂入 成章氏	5
JISA会長 横塚 裕志氏	5
記念講演会	
弁護士 平松まゆき氏	6
記念祝賀会	7
式次第	9
OISAの歩み	10
会員企業紹介	12
第14回IPA「ひろげよう!情報モラル・セキュリティコンクール」2018	33
第24回ボウリング大会	34
第30回技術交流会	35
社会貢献活動参加	36
第25回OISA研修会	36
平成30年度視察研修旅行	37
第27回サウンズコンテスト	38



大分県情報サービス産業協会設立30周年記念 会長挨拶



大分県情報サービス産業協会会長 森 秀文

大分県情報サービス産業協会の森でございます。皆さん、改めまして新年明けましておめでとうございます。どうぞ、本年もよろしく願いいたします。公務ご多忙の中、大分県知事広瀬勝貞様、大分市副市長久渡晃様、九州経済産業局情報政策課長砂入成章様、情報サービス産業協会会長横塚裕志様はじめ、たくさんのご来賓の皆様にご出席いただき、ありがたく御礼申し上げます。さて、大分県情報サービス産業協会は、記念すべき30周年を迎えました。これもひとえに、協会会員の皆様、関係機関の皆様、および関連団体他多くの皆様方のご理解、ご協力、ご支援の賜物と心から感謝を申し上げますとともに、祝意を表します。

当協会は平成元年3月に大分県ソフトウェア協会として設立いたしました。平成10年4月に大分県情報サービス産業協会（略称：OISA）へ名称変更をしています。設立以来、地域産学官との連携、特に大分県、（社）情報サービス産業協会（略称：JISA）との連携を深めつつ、大分大学との共同研究による技術研修会、大分商工会議所との共催による技術交流会、大分フットボールクラブと日本文理大学との連携企画によるサウンズコンテスト開催（J1大分トリニータへの応援歌の作品もあります）、別大マラソン給水ボランティアの社会貢献活動、OISAニュースの刊行、国内外の情報産業視察等々を実施してきたところであります。

さて、近年のITによる「第4次産業革命」は、産業構造そのものを大きく変革しつつあり、IT投資は基幹系から、AI、IoT、ビッグデータ解析等の先端技術活用へと移行してきています。いわゆる「ビジネスのデジタル化」が本格化し、私たちの生活や仕事を大きく変えようとしています。大分県も第4次産業革命

“OITA4.0”を推進しています。当協会もこの第4次産業革命がもたらす技術的ブレークスルーを取り込み、経済、生活、交通、行政等の新たな活力となる事を目指しています。また、それを支えて基盤となるIT人材の育成にも積極的に取り組んでまいります。

少し世界に目を向けてみますと、21世紀のモンスター企業、世界経済のモンスターといわれるGAFA^{*1}。その1年前はFANG^{*2}、MANT^{*3}がありましたが1年交代で変わっています。「もっとも強いもの、もっとも賢いものではなく、唯一変化に対応できるもののみ生き残る」桁違いの進化を続けるこの業界にあり、当協会の果たすべき役割はますます高まっています。これらの社会の要請に協会一丸となって取り組んでまいります。

結びになりますが、心から各社のご繁栄と皆様のご健康を御祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

*1 GAFA : 「Google」 「Apple」 「Facebook」 「Amazon」

*2 FANG : 「Facebook」 「Amazon」 「Netflix」 「Google」

*3 MANT : 「Microsoft」 「Apple」 「NVIDIA」 「Tesla」



理事記念写真

祝辞

大分県情報サービス産業協会設立 30 周年を迎え



大分県知事 広瀬 勝貞氏

新年明けましておめでとうございます。皆様方にはお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、大分県情報サービス産業協会の設立30周年を心からお祝い申し上げます。

貴協会におかれましては、これまで、ITの普及や技術力の向上、関連団体との交流などを通じて、地域の情報化に極めて大きな役割を果たしてこられました。これもひとえに歴代会長、役員をはじめ、会員皆様のご尽力の賜ものであり、深く敬意を表します。

また、本日表示彰をお受けになられた越智様におかれましては、長年協会顧問を務められ、本県の情報産業の振興に多大なるご貢献をいただきましたことに心から敬意を表します。

この30年間で急速にインターネット社会を支える高速の通信網が広がっており、最近では5Gの実用化に向けた動きが活発化するなど通信技術はますます進化しています。また、スマートフォンの普及等により、SNSやFintechなど新たなサービスが続々と誕生するとともに、様々なモノやコトが、ネットワークとつながるIoTにより、膨大なデータが生まれ、新たな経済活動の価値の源泉となっています。

県では、こうした世界の潮流に後れを取らないよう、IoTやAI、ドローン、ロボットなどの革新的技術を積極的に活用し、地域課題の解決や新ビジネスの創

出を目指す大分県版第4次産業革命“OITA4.0”に挑戦しています。この取組においては、技術力や現場の課題発見力を備える情報サービス産業の力が不可欠です。実際に、会員の皆様には多くのプロジェクトに積極的に参画いただいているところであり、大変心強く感じております。

森会長をはじめ会員の皆様方におかれましては、本県産業の新たな活力の担い手として、これからも県経済の発展にご貢献いただきますようお願い申し上げます。

最後に、設立30周年を迎え、貴協会のますますのご発展と会員皆様のご健勝を祈念いたしましてお祝いの挨拶といたします。



祝辞

大分県情報サービス産業協会設立 30 周年を迎え



大分市長 佐藤 樹一郎 氏

皆様、明けましておめでとうございます。

大分県情報サービス産業協会が設立30周年を迎えられますことを心からお祝い申し上げますとともに、その記念新年例会が、多くの会員の皆様、関係者の皆様ご出席のもと、盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

森 秀文会長をはじめ、役員並びに会員の皆様方におかれましては、平素から、ICT社会の発展に大きく貢献をいただくとともに、地域における情報化の推進にご尽力いただいておりますことに対し、深く敬意を表しますとともに心から感謝申し上げます。

人口減少社会の到来による多くの社会的課題に対し、ICTは幅広い分野において有効な解決手段として、重要な役割を担っております。

こうした中、国におきましては、社会に流通する多様かつ大量のデータの活用を推進し、国民の安全安心な社会、快適な生活環境を実現するため、「官民データ活用推進基本法」を公布いたしました。

本市におきましても、法の施行に伴い、これまでの計画を見直し、国や県と一体となった情報化施策を推進するため、現在新たな計画の策定を進めているところでございます。

新しい計画には、人工知能であるAIやビッグデータの活用、また自動運転などの新たな交通システムやRPA（ロボットによる業務の自動化）の導入など、最

新の情報化技術を活用した取り組みを盛り込む予定としております。

また、近年ますます複雑・巧妙化しておりますサイバー攻撃から、市民の大切な個人情報を守るとともに、ICTを活用した安全・安心な暮らしを実現するため、情報セキュリティにつきましても、今後一層の充実を図ることとしております。

さて、この秋には、ラグビーワールドカップ2019日本大会が開幕し、大分市では準々決勝を含む5試合が開催され、世界中から多くの観戦客・観光客が本市を訪れます。

こうした世界的ビッグイベントの開催は、本市の多彩な魅力を国内外に発信する絶好の機会となりますことから、ホームページやSNSを通じて、本市の魅力を積極的に情報発信すると同時に、公衆無線LAN環境の整備拡充、緊急時の防災情報の発信など、本市を訪れた多くの方々が快適で安心・安全に過ごせるよう努めてまいりたいと考えております。

どうか会員の皆様には、大分市の情報産業の担い手として、これまで以上に大分市の発展にご貢献いただきますようお願い申し上げます。

結びに、大分県情報サービス産業協会が設立30周年を契機にますます発展されますことを念願いたしますとともに、この一年が皆様方にとりまして希望に満ちた素晴らしい年となりますよう、心からご祈念を申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



祝辞

大分県情報サービス産業協会設立 30周年を迎え



九州経済産業局 地域経済部
情報政策課長 砂入 成章 氏



(社)情報サービス産業協会
会長 横塚 裕志 氏

ただいまご紹介いただきました、九州経済産業局の砂入でございます。

新年を迎え、謹んでお慶び申し上げますと共に、大分県情報サービス産業協会の新年例会、本年は30周年を記念する会ということで、一段と盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

本協会が平成元年の設立により、長年にわたり、地域の情報化や情報サービス産業の発展・振興に寄与されたことに心から敬意を表します。

さて皆様ご承知のとおり、この30年間、情報関連技術の発達、我々の生活社会を大きく変えて来ました。

また、近年のIoT、ビッグデータ、AI、ドローン等の技術は、新たな第4次産業革命を牽引し、Society5.0という新しい社会を実現しようとしております。

人口減少社会を迎え、産業の生産性向上をさせることは、我が国の喫緊の課題です。

政府と致しましても、2018年度から2020年度の3ヶ年を「生産性革命・集中投資月間」と位置づけ、ICTの活用など、税制・補助金・規制緩和等の施策を総動員して、その支援を行っているところでございます。

また、経済産業省と致しましても、日本において優位性があると言われるリアルデータの活用を目指し、機械・データ・技術・組織などを繋げることで、新たな付加価値の創出と、社会課題の解決を図るConnected industriesを提唱し、協調領域におけるデータの利活用を進めているところでございます。

AI、IoTに関しましては、国の施策と連携し、九州各地でも様々な取り組みが実施されています。

特に大分県におかれましては、“OITA4.0”の宣言のもと、農業・医療・観光など様々な分野の課題解決に向けた先進的な取り組みが進められているところでございます。

九州経済産業局と致しましても、ユーザーとベンダーの出会いの場として九州IoTコミュニティを設立して、運営しているところでございます。九州が一体となり、新たな社会を創出していけるような取り組みを、一緒に進めて行ければと考えているところでございます。

最後に、皆様に少しお願いがございます。

本年5月には元号が変わります。また、10月には消費税が10%に変更予定になっており、さらには軽減税率が導入されるなど、従来の業務に加えまして、これらの制度改正の対応に追われるということになるかと思っております。

色々とする業務があるかと存じますが、ご対応の程よろしくお願い致します。

最後になりますが、大分県情報サービス産業協会の益々のご発展と、本日御列席の皆様方の益々のご健勝とご発展を祈念致しまして、簡単ではございますがお祝いの挨拶とさせていただきます。

どうぞ本年もよろしくお願い致します。

ただいまご紹介いただきました、情報サービス産業協会会長の横塚でございます。

大分県情報サービス産業協会30周年、誠にありがとうございます。また記念すべき新年例会にお招きをいただきまして、大変ありがとうございます。

昨年、シリコンバレー等々世界の動きを見て参りましたが、そこで大事だと感じたことをお伝えしたいと思います。

“Problem Statement”という言葉がございます。社会課題や地域課題とか、あるいは生活者が本当に今困っている課題を“Problem”と言いますが、「いかに解決するか」ということを短く書いたものが“Problem Statement”です。世界の“Innovator”は「いかに“Innovation”を起こすか」と考える時、この“Problem Statement”を書くところからスタートします。そして初めて、色々なテクノロジーやAI等を使ってそれを解決していく。そこに“Innovation”が起き、新しいビジネスが生まれることは世界の常識であります。

この“Innovation”が起きる理由が二点あります。

一つは、社会課題や地域課題等の問題の解決に取り組みれば取り組むほど私たちの能力、創造性が発揮されることから、「我々は何をする会社なのか?」「我々はITを使ってどのような価値を作ってこの社会の課題を解決していくのか?」というところをしっかりと捕まえていくことが、大きな広がりを持つ新しい“Innovation”を生んで行くということです。

もう一つは、共感を呼ぶということです。「課題を解決したい」ということを言うと、スタートアップや大企業等、多くの方が共感をしてくれます。そこで、AIに強い人、バイオに強い人、ビジネスに強い人、そういう強いところを持つ人々がたくさん集まって、欧米では「エコシステム」といわれる協業が生まれ、面白い新しいニュービジネスが生まれてきます。

私たちが「地域の課題をみんなでどうやって解決するのか?」という“Passion”燃える想いをスタートさせることで、新しいビジネスが生まれ、色々な仲間と熱いコミュニティが生まれ、そこに素晴らしいエコシステムが生まれてきます。これが2015年に世界を変革するための17の目標を挙げて「15年以内に地球温暖化、貧困問題、あるいは格差の問題、これらの課題を解決に向けて我々は取り組んでいく」ことを国連で決めた「SDGs」に繋がっていくわけです。こういった社会課題をビジネスするからこそ、そこは誰も手を付けていない新しいマーケット、“Blue Ocean”があります。是非そんな想いで取り組んでいただければと思います。

大分が、その伝統をさらに引き継いで、素晴らしいIT県になることを祈念致しまして、私のご挨拶とさせていただきます。この度は本当におめでとうございます。

大分県情報サービス産業協会設立30周年記念講演会

「私がアイドルから弁護士になるまで—柔軟な軌道修正が可能な社会へ—」

日時：平成31年1月16日 15:45～16:45 講師：平松 まゆき 氏

大分県情報サービス産業協会30周年記念新年例会におきまして、弁護士の平松まゆき様に「私がアイドルから弁護士になるまで—柔軟な軌道修正が可能な社会へ—」と題しまして、記念講演をいただきました。

以下、講演の概要です。



1 幼少期

子供の頃は、人一倍引っ込み思案でしたが小学校2年生のときに褒め上手な先生との出会い「もっと褒められたい」との思いから積極的になりました。

2 中学生時代

12歳のときに挑戦した東鳩製菓のオーディションで、奇跡的にグランプリを受賞しました。それからの1年間は、週末に上京してはCM等の仕事をするという生活を送りました。

3 高校生時代

15歳のときに、ようやく両親の許可が下り、単身で上京しました。デビュー曲は「世界ふしぎ発見！」のテーマソングになりました。学校にはあまり通えませんが、とても恵まれた活動をさせてもらいました。

4 予備校時代

しかし19歳になって急に不安が襲いました。大学に行かなくていいのか、そう思って、事務所に受験の許可をもらいますが、仕事をしながら、高校3年間分の勉強を取り戻さなくてはいけない状況で、なおかつ、思い立った時点で受験まで5か月足らずでした。当時の偏差値は38！無理だと言われましたが、結果として志望校にはすべて合格できました。



5 大学・大学院生時代

大学では、いわゆるモラトリアムで、親に勉強するためと嘘をついて大学院まで通わせてもらった、とんだドラ娘でした。

6 OLを経て

その後、都内でOLをするのですが、ここで再び、「これまで自分は好きなことだけを選び、大して努力をせず生きてきた。」という不安が襲いました。そこで、自分に試練を与えるという意味で、一番難しい司法試験を決意しました。同時に、司法試験がどれだけ過酷なのかをよく知らずに、簡単に手を出してしまったというのも事実です。

7 法科大学院から受験まで

法科大学院では、私のような他学部出身者と法学部出身者が机を並べ、同じ試験を受けるので非常に苦労しました。何が分からないかも分からない毎日。かろうじて卒業できましたが、1度目の司法試験には、到底間に合わない感覚でした。

司法試験は5日間、朝9時から夕方6時くらいまで論文を書き続けるので腱鞘炎との戦いです。私も右手の感覚を失い、何度も机に手を叩きつけて感覚を戻しました。また顔中に蕁麻疹が出たり、恐怖から、ホテルで大声で泣いたりしました。その後、3回までしか受けられない（現在は5回に緩和）という回数制限のあるなかでなんとか3度目で合格をいただきました。

8 司法修習を経て現在

大分市内の法律事務所での見習いや1年間の司法修習を経て、大分で開業しました。女性の弁護士が少なく女性の依頼者には不便をおかけしています。より多くの人、特に社会人が「自分の経験を活かして法曹になりたい」と思ったときに柔軟に軌道修正のできる社会であってほしいと思います。



大分県情報サービス産業協会 設立30周年記念祝賀会

日時：平成31年1月16日 17:00～19:00

会場：トキ八会館 5階 ローズの間

表彰者挨拶

大分大学 副学長 越智 義道 氏



この30周年の非常に記念すべき会にお招きいただきまして、また思いがけず非常に名誉ある賞をいただきまして、ありがとうございます。

私自身は、この大分県情報サービス産業協会の一部に加えていただいて、皆様方の活動を勉強させていただくというつもりで関わらせていただきました。その中で、顧問という立場で、また、「学」の関係者として、この協会の活動について勉強させていただき、時には大学の考え方というのを話させていただいたこともあります。

どれだけ私自身が皆様方の活動に対して役に立ったかということに関しましては、甚だ自信がないところですが、少なくとも皆様方の活動を踏まえて、大学の方針等に取り組んでいるところでございます。

今、大分県の高等教育機関、全大学・高専含めて、高等教育機関一体となって、地域活性化に取り組もう

と、いうことで活動しております。

その中で、地域活性化のベースとなるのは、やはり地域の住民の方々の生活とともにそこを支える産業であると考えております。産業そのものが、情報に基づいて大きく変わっていくという状況の中で、将来を踏まえて、学生、産業、科学技術をどういうふうに生かしていくかということについて、知恵を絞っているところでございます。

産学一体となって地域活性化に取り組んでいきますので、是非これからもお力添えをいただきたいと思っております。

先ずはお礼を申し上げると同時に、これからもよろしく願い申し上げます。どうもありがとうございました。



副会長挨拶

大分県情報サービス産業協会 副会長 於保 弘明

ただいまご紹介いただきました於保でございます。

例年であれば新年の恒例の祝賀会でございますが、今回は設立30周年を記念する祝賀会を開催させていただきます。

本日、この祝賀会の中で、これまでの30年の歩み、それから、我々が取り組んでいる活動等々ご紹介させていただきます。また、余興も準備いたしておりますので、年始の大変ご多忙中ではございますけれども、どうぞお時間の許されます限り、ご歓談いただければ幸いに存じます。

自動運転、地域医療連携、それからFactory IoT、AI等々、IT業界を取り巻く環境は、ここ最近急激に変化し、あるいは進化をしているということで、新しい未来を創造するためには、新たな取り組みをしていかないといけないというのが今の実情かと考えています。

皆様のお役に立てる活動を継続して参る所存ですので、何卒今後共、変わらぬご支援をお願いいたします。

最後になりますが、本日ご臨席の皆様、それから皆様方の会社、そしてご家族のご繁栄を祈念申し上げまして、私の挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。



乾杯 大分県商工労働部長 高濱 航氏

ただいまご紹介いただきました、大分県商工労働部長高濱でございます。
ご指名ですので乾杯のご挨拶をさせていただければと思います。

平松さん、先ほどは、ご講演ありがとうございました。平松さんには申し上げましたが、私最初、「柔軟な軌道修正が可能な社会、アイドルから弁護士」ということで「そんなアイドルだった私が、簡単に弁護士になれるんだよ。そういう柔軟な社会なんですよ。」という講演かなと思っていたところ、全く逆のお話で、やっぱりまだまだ軌道修正が大変な社会なんだな、と実感したところでございます。

今、日本のこの状況を見ても、国際社会を見ても、米中貿易問題もあり、日韓問題もあり、また更に言うと、イギリスがEUから離脱するというような問題もあって先行き不透明な状況でございます。日本においても、消費税増税という話もございます。また外国人材を使っていかないといけないというような様々な課題がございます。

大分県の中小企業も、そういう難しい状況に置かれております。

是非とも中小企業の方々に柔軟に道や環境を変え、ビジネスを変え、変化の荒波にしっかりと乗っていけるように、我々大分県と情報サービス産業協会とが一緒になって支えていきたいと考えております。

それでは大分県情報サービス産業協会の益々のご発展と、会員の皆様方の今後のご発展、ご健勝をお祈りして、杯を上げたいと思います。





変面ショー (ワズマ)



その他マジックも披露していただきました！

中締め 大分県産業創造機構 専務理事 青木 正年 氏

ご紹介いただきました、大分県産業創造機構専務理事の青木でございます。
愛着を込めて、情報サービス産業協会の皆様、OISAとあえて呼ばせていただきますけれども、OISAの皆様は、当産業振興という面では、私共と一緒に汗を流して頑張っていたいております。

この場をお借りしまして、同志として捉えさせていただいておりますので、心から私共の事業にご協力いただいておりますことを御礼申し上げますと共に、そうした同志の皆様が、30周年という記念すべき新年例会を、盛大でかつ滞りなく開催されましたことを、心からお慶び申し上げます次第でございます。

先ほどから色々ございますが、今日の講演の中で、「チャレンジ」と、「チャレンジすることの大切さ」ということを平松様の話で大変学ばせていただきました。この情報産業、情報通信技術の発達というのは大変めぐるしいものがございます。そうした中で、皆様のチャレンジが是非今後も成功されまして、引き続き本県の地域情報化のリーダーとして活躍いただきますことを、そして明るい未来を切り拓いていただきますことを念願しております。

併せまして、ソフトパークの新年互例会の時に、アイビーの校長先生とお話して大変感銘を受けたお話でございますけれども、これだけ変化が多い時代だからこそ、変わっていけないもの、大事にすべきものもあると思っております。今日の横塚会長様のお話の中にありました、「共感」というものがございますけれども、やはり人と人の繋がりや、地域の繋がりというものも大変大事なことではないかと思っております。

そうした意味でこの協会のOISAの皆様と私共一緒になって、地域で交流の場を広げ、深め、そして農林水産業も含めまして、地域産業を支えていこうではないかと考えているところでございます。

皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げまして、三本締めで中締めとさせていただきます。



式次第

日時：平成31年1月16日(水) 15:00～19:00 会場：トキハ会館 5階(ローズの間)

記念表彰

大分大学 副学長 越智 義道 氏

新年例会

会長挨拶	大分県情報サービス産業協会 会長	森 秀文
来賓祝辞	大分県 知事	広瀬 勝貞 氏
	大分市 副市長	久渡 晃 氏
	九州経済産業局 地域経済部 情報政策課長	砂入 成章 氏
	(株)情報サービス産業協会 会長	横塚 裕志 氏
来賓紹介	大分県商工労働部長 (協会顧問)	高濱 航 氏
	大分県産業創造機構 専務理事(協会顧問)	青木 正年 氏
	大分大学 理工学部教授(協会顧問)	西野 浩明 氏
	大分県工業連合会 会長	古手川保正 氏
	日本文理大学 キャリア支援 担当部長	菅 節子 氏
	大分合同新聞社 専務取締役	利満 廣志 氏
	日刊工業新聞社 大分支局長	宗 健一郎 氏
	大分商工会議所 常務理事 事務局長	川村 繁志 氏
	大分県商工労働部情報政策課長	安藤 善之 氏

特別講演会

演 題 「私がアイドルから弁護士になるまで」
— 柔軟な軌道修正が可能な社会へ —
講 師 弁護士 平松まゆき 氏

新年祝賀会

新入会員紹介 正 会 員：(株)テクノクリエイティブ様
オムロン太陽(株)様
賛助会員：イーストライズ(株)大分支社様
(株)ラック様

表彰者挨拶 大分大学 副学長 越智 義道 氏
副会長挨拶 大分県情報サービス産業協会 副会長 於保 弘明
乾杯 大分県商工労働部長 高濱 航 氏
30年の歩み 大分県情報サービス産業協会 事務局長 眞名井龍一
委員会活動紹介 各委員会代表者
歓談(余興 変面ショー ワズマ)
中締 附大分県産業創造機構 専務理事 青木 正年 氏
閉会

OISAの歩み

- 平成 元年 3月
 - ・大分県ソフトウェア協会設立。
 - ・御手洗 克己氏初代会長に就任。
 - ・啓発交流、視察研修、展示推進、技術交流、広報人材各委員会発足。
 - ・正会員39社、賛助会員11社にて運営開始。
 - ・第1回技術交流会開催。
- 平成 3年10月
 - ・会報OISAニュース創刊。
 - ・ソフトで遊ぼう『ソフトピア91』開催。
- 平成 4年 7月
 - ・第1回海外研修実施。
 - ・韓国情報産業視察。
- 平成 4年10月
 - ・第1回『サウンズ・コンテスト』On The Computer開催。
- 平成 5年10月
 - ・協会創立5周年記念パーティ開催。
- 平成 7年 5月
 - ・新委員会体制、(総務、企画、イベント、技術、研修、広報委員会)により事業活動強化。
- 平成 7年 9月
 - ・第1回ボーリング大会開催。
- 平成 7年11月
 - ・第1回研修委員会開催。
- 平成 8年 6月
 - ・(社情報サービス産業協会 (JISA)) に入会。
- 平成 8年 7月
 - ・田中 莞爾氏第2代会長に就任。
- 平成 9年 5月
 - ・協会ホームページ公開。
- 平成10年 4月
 - ・大分県情報サービス産業協会へ名称変更。
- 平成11年 7月
 - ・郷司 潔氏第3代会長に就任。
 - ・西暦2000年問題に対する会員相互の情報交換と啓蒙活動を推進する。
- 平成11年11月
 - ・Javaプログラミング研修実施。
- 平成13年10月
 - ・大分県中小企業支援事業との連携で技術研修を実施。
- 平成15年 3月
 - ・女性のための『ホワイトデーセミナー』開催。
- 平成15年 9月
 - ・大分においてJISA理事会、評議会、九州、沖縄、中国、四国支部会合同会議開。
- 平成16年11月
 - ・「高等教育機関におけるIT技術者教育プログラム検討委員会」へ協会より5社参加。
- 平成17年 9月
 - ・第2回海外研修実施。
 - 中国大連市情報産業視察。
- 平成18年 5月
 - ・21世紀職業財団業種別使用者会議 (情報産業分野) に協会より11社参加。
- 平成19年 4月
 - ・森 秀文氏第4代会長に就任。
- 平成20年 1月
 - ・OISA20周年記念式典開催。
- 平成23年11月
 - ・産業創造機構と共催研修実施。
- 平成24年 2月
 - ・別府大分毎日マラソン給水ボランティア活動参加。
- 平成25年10月
 - ・サウンズコンテスト応募曲229名、260曲。過去最高の応募。
 - 大分ITフェアと共催、LIVE中継実施。
- 平成31年 1月
 - ・OISA30周年記念式典開催。



初代会長 故 御手洗 克己氏



2代会長 故 田中 莞爾氏



3代会長 郷司 潔氏



4代会長 森 秀文氏



第1回新年例会風景



第1回海外研修ソウルにて



第2回サウンズ・コンテスト



日韓情報サービス懇談会



視察研修会風景



親善ゴルフ



プログラミング研修



設立20周年記念祝賀会風景



第25回OISA技術交流会風景



第22回ボウリング大会会場の様子



平成27年度視察研修



別府大分毎日マラソン給水ボランティア



第23回サウンドコンテスト会場の様子

会員企業紹介 (平成 31 年 1 月現在)

● 平成 30 年度会員 (59 社) (50 音順)

● 朝日キャリアバンク株式会社	13
● 株式会社アーネット	13
● 株式会社アトムス	13
● イーストライズ株式会社	14
● イワオ事務機株式会社	14
● 株式会社インテック 大分事業所	14
● 株式会社栄工社	15
● 株式会社エイビス	15
● エステイケイテクノロジー株式会社	15
● 株式会社 A P C	16
● エプソン販売株式会社	16
● 株式会社オーイーシー	16
● 大分ケーブルテレコム株式会社	17
● 大分交通株式会社	17
● 大分シーイーシー株式会社	17
● 大分ゼロックス株式会社	18
● 大分中央電算株式会社	18
● 大分バス株式会社	18
● 株式会社オーガス	19
● 株式会社オーシーシステム	19
● オムロン太陽株式会社	19
● 株式会社オルゴ	20
● 九州東芝エンジニアリング株式会社	20
● 株式会社九州日立システムズ	20
● 学校法人 電子開発学園九州 KCS 大分情報専門学校	21
● ゴードービジネスマシン株式会社	21
● コンピュータ・エンジニアリング株式会社	21
● 佐伯印刷株式会社	22
● 株式会社ザイナス	22
● 株式会社三起電通	22
● 株式会社シーエイシー	23
● 株式会社 J A 大分総合情報センター	23
● 株式会社システムトレンド	23
● 株式会社庄司酒店	24
● 株式会社スリーエイ・システム	24
● 学校法人 善広学園 I V Y 総合技術工学院	24
● ソフトリンク株式会社	25
● 大銀コンピュータサービス株式会社	25
● 大交ソリューションズ株式会社	25
● ダイワボウ情報システム株式会社	26
● 鶴崎海陸運輸株式会社	26
● 株式会社テクノクリエイティブ	26
● トッパン・フォームズ株式会社	27
● 株式会社 NICS	27
● 西日本電信電話株式会社	27
● 株式会社日建コンサルタント	28
● 日本文理大学	28
● 公益財団法人 ハイパーネットワーク社会研究所	28
● 日立 S C 株式会社	29
● フコク電興株式会社	29
● 富士通株式会社	29
● 株式会社 富士通九州システムズ	30
● 三井 E & S システム技研株式会社	30
● 三菱商事太陽株式会社	30
● モバイルクリエイイト株式会社	31
● 株式会社ラック	31
● リコージャパン株式会社	31
● ルーラルウェイ合同会社	32
● ワコーエンジニアリング株式会社	32

朝日キャリアバンク株式会社

代表者名 代表取締役社長 姫野 秀信
設立年月日 1998年4月3日
資本金 1,500万円
社員数 13名
O I S A 〒870-0021
加入事業所 大分市府内町3-4-20
所在地 大分恒和ビル2F
TEL 097-513-2111
FAX 097-513-2266
URL <http://www.asahi-cb.co.jp>
E-mail info@asahi-cb.co.jp

事業内容及び特長

当社は、大分県下で最大級の派遣規模を誇る大分朝日放送系列の人材派遣会社です。「雇用の創出、雇用の拡大、雇用の安定」を経営理念に掲げ、企業活動をしてきました。地域に密着した様々な人材サービスを提供しており、常に質の高いサービスを心がけ、多くの企業に派遣社員を派遣しています。時代のニーズに合わせ、テレワークなど新たな事業も展開していきます。



株式会社アーネット

代表者名 代表取締役 佐田 孝博
設立年月日 2002年6月6日
資本金 1,000万円
社員数 36名
O I S A 〒870-0047
加入事業所 大分市中島西2丁目1番2号
所在地 イーグル1 中島2F
※2019年2月18日より新住所に
移転しました。
TEL 097-548-6515
FAX 097-548-6695
URL <http://www.art-net.jp/>
E-mail an.info@art-net.jp

事業内容及び特長

2002年にWeb制作業務からスタートした私たちは、『常に次の時代を創造し、技術力、人間力を磨き、ものづくりを通じて社会に貢献する』ことを理念に掲げ、日々邁進してきました。

お客様の多様なご要望に沿いながら着実に実績を積み重ね、今では

- 大型プラント内業務システム開発
- Web系システム開発
- 組込装置のファームウェア開発
- スマートフォンアプリ開発

など、幅広い分野において業務を拡大し、想いを形にしています。



株式会社アトムス

代表者名 代表取締役社長 安部 慎次
設立年月日 1982年1月1日
資本金 2,500万円
社員数 20名
O I S A 〒870-0003
加入事業所 大分市大字生石44-11
所在地 TEL 097-537-4531
FAX 097-536-5023
URL <http://www.atoms.co.jp/>
E-mail info@atoms.co.jp

事業内容及び特長

当社は1982年の創業以来、理想のオフィスの追求をスローガンに県内外の快適なオフィス環境、効率的なシステムの構築に取り組んで参りました。本年4月の働き方改革関連法の施行を控え、私たちのオフィスを取り巻く環境は大きな変革期を迎えております。

当社は今年からRPA事業をスタートしました。定型的な業務はロボットで運用し人間ならではの価値を創造出来る、快適でクリエイティブなオフィス構築をご提案致します。当社オフィス本社兼ショールームとして運用しております。皆様、是非お越しください。



イーストライズ株式会社

代表者名	代表取締役社長 花塚 勇三郎
設立年月日	2013年5月1日
資本金	5,555万円
社員数	125名
OISA	〒870-0037
加入事業所	大分市東春日町17-19
所在地	TEL 097-529-7391 FAX 097-529-7392 URL https://www.east-rise.com/ E-mail etou.keitarou@eastrise.co.jp

事業内容及び特長

我々の掲げているミッションは“地方と共に成長しよう！”地方のお客様へのサポートを第一にソリューションを提供していますが、地方の良さを生かしたニアショア開発も主要な業務になっています。東京は顧客数も多く直接営業の場として開発案件の獲得を積極的に行っています。上流工程を顧客サイドで行い、以降の工程を地方で行いますが、現在のネットワークやインフラ、情報共有の仕組みがあれば地域間のリスクは大幅に低減されています。



イワオ事務機株式会社

代表者名	代表取締役社長 岩尾 久一
設立年月日	1972年2月1日
資本金	1,000万円
社員数	19名
OISA	〒870-0935
加入事業所	大分市古ヶ鶴2丁目2-19
所在地	TEL 097-552-0911 FAX 097-551-7870 URL https://www.iwao-net.co.jp/

事業内容及び特長

1946年(昭和21年)大分市中央町1丁目に小さな文具の店『岩尾文具』(岩尾株式会社)を構えたことが始まりです。1972年(昭和47年)2月に同社事務機部を分社化し中央町3丁目に開業しました。

キヤノンを中心とした入出力デバイスの販売と保守サービス、オフィス家具の販売施工を主な事業として、大分の企業の皆様に支えられてまいりました。ITツールを活用した業務の効率化に繋がるソリューションとセキュリティ対策等の提案に取り組んでいます。これからも社員一同、お客様のお役に立てるよう日々精進して参ります。



株式会社インテック 大分事業所

代表者名	代表取締役社長 北岡 隆之
設立年月日	1964年1月11日
資本金	208億30百万円
社員数	3,611名
OISA	〒870-0034
加入事業所	大分市都町1-2-19
所在地	大分都町第一生命ビル8F TEL 097-536-7366 FAX 097-536-7399 URL https://www.intec.co.jp E-mail dpt_pss@intec.co.jp

事業内容及び特長

お客さまの経営戦略に沿った情報化戦略の立案からシステムの企画、開発、アウトソーシング、サービス提供、運用保守まで、IT分野において幅広く事業を展開しています。

インテックは、創業以来55年にわたって培ってきた技術力をもとに、AI、RPA等のデジタル技術の活用や、「モード2」と呼ばれる新たな価値創造型の開発にも積極的に挑戦しています。

常にオープンな姿勢で、人、企業、社会を技術でつなぎ、自らも変革しながら「豊かなデジタル社会の一翼を担う」企業としてお客さまに新しい価値を提供してまいります。



株式会社栄工社

代表者名	代表取締役 仲摩 和雄
設立年月日	1962年2月7日
資本金	1,000万円
社員数	15名
O I S A	〒870-0045
加入事業所	大分市城崎町2-4-39
所在地	TEL 097-534-3711 FAX 097-538-3092 URL http://www.oita-eikosha.co.jp E-mail info@oita-eikosha.co.jp

事業内容及び特長

「未来を描く」という意味で使われる「青写真」をルーツに官公庁・建設業・設計事務所からの受注を中心に、56年間共に歩んで来ました。

近年はデジタルデータを業務の中心におき、その前後の工程、スキャンングなどの電子媒体化、プリントなどの紙媒体化を業務の軸としています。

DTP・電子文書・図面管理・フィニッシュワークなど、ドキュメント全般のサービスを行っています。

また、紙以外のメディアへのプリントも行っています。



株式会社エイビス

代表者名	代表取締役 吉武 俊一
設立年月日	1997年9月9日
資本金	2,000万円
社員数	67名
O I S A	〒870-0026
加入事業所	大分市金池町3-3-11
所在地	TEL 097-536-0999 FAX 097-536-0998 URL https://www.aivs.co.jp E-mail info@aivs.co.jp

事業内容及び特長

私達は、5つの部門でサービスをご提供しています。

その1：環境検査システム(水質検査、大気測定、食品検査、他)で、衣食住の安心・安全をサポートします。

その2：みまもりシステム(在宅、介護施設、病院)でこれからの高齢化社会をサポートします。

その3：自治体・学校・病院・民間の情報漏えい、情報セキュリティのサポートを行います。

その4：東京、大分で受託開発作業を行っています。

その5：健診・メンタルヘルスのシステムで住民の健康管理のサポートをします。

拠点：大分本社 西日本エリア、
タイ他アジア地区
大阪営業所 関西、東海エリア
東京支店 東日本エリア

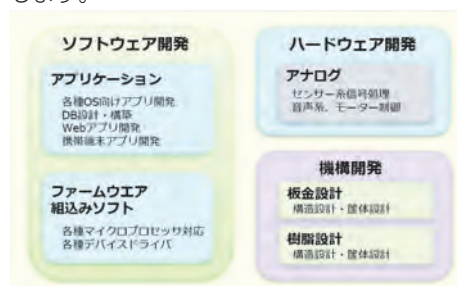


エスティケイテクノロジー株式会社

代表者名	代表取締役社長 田崎 方人
設立年月日	1975年6月5日
資本金	10,000万円
社員数	483名
O I S A	〒870-0108
加入事業所	大分市大字三佐2468番地10
所在地	TEL 097-527-2190 FAX 097-521-1438 URL http://www.stk-net.co.jp E-mail info_it@stk-net.co.jp

事業内容及び特長

弊社は、半導体装置の開発・製造およびテストハウスを主とした事業を行っていますが、ICTの分野でも最先端の技術に対応した事業展開をしています。大分を開発の中心拠点とし、福岡・東京の各開発センターと連携することで、アプリケーション開発から組み込み機器開発(ファームウェア、ハードウェア、機構)まで幅広い技術を用いて、様々なソリューションを提供いたします。



株式会社 APC

代表者名	代表取締役 佐藤 隆己
設立年月日	2002年9月1日
資本金	3,000万円
社員数	90名
OISA	〒870-0853
加入事業所	大分市大字羽屋194番地4
所在地	TEL 097-573-6616 FAX 097-573-6330 URL http://www.oita-apc.co.jp E-mail t.sato@oita-apc.co.jp

事業内容及び特長

弊社は、Added Value Pursuit（付加価値の追求）のスローガンを掲げ、人として企業として「自分にしか出来ない事・APCでしか有り得ない事」を常に考え、「顧客」「従業員」「弊社」の3者が互いに [win-win] の関係であり続けられよう努力しております。

〈事業項目〉

弊社は、下記に示す5事業で構成されています。

1. プラントソリューション事業
2. ファブソリューション事業
3. オフィスソリューション事業
4. ICTソリューション事業
5. プロダクトソリューション事業

鉄鋼及び半導体業界で培った情報制御・自動化システムのノウハウとAI/機械学習・画像認識・位置情報・空間認識等の最先端技術を駆使した、顧客に対する最適なソリューション提案を行っております。



エプソン販売株式会社

代表者名	佐伯 直幸
設立年月日	1983年5月20日
資本金	40億円
社員数	1,749名 (2018年4月1日現在/正社員数)
OISA	〒812-0011
加入事業所	福岡県福岡市博多区
所在地	博多駅前2-6-10FKビル6F TEL 092-471-0069 FAX 0570-001-568 URL http://www.epson.jp E-mail fukuoka.s@exc.ehb.epson.co.jp

事業内容及び特長

心が触れ合うコミュニケーションをプロデュース。暮らしをカラフルに彩る、パートナー。

エプソン販売は、エプソンブランド商品の国内マーケティング全体を担当しています。販売、宣伝、サポート、サービスと広範囲にわたり、マーケットに一番近い立場で市場の動向、ニーズをつかみ調査結果や商品企画としてセイコーエプソンにフィードバックする役割を担っています。

EPSON
EXCEED YOUR VISION

株式会社オーイーシー

代表者名	代表取締役社長 加藤 健
設立年月日	1966年4月23日
資本金	1億円
社員数	409名
OISA	〒870-0037
加入事業所	大分市東春日町17番57号
所在地	TEL 097-537-1212 FAX 097-537-2694 URL https://www.oec.co.jp/

事業内容及び特長

昨年10月1日から、大分本社(本店)と東京本社(二本社)とし、関東方面での事業拡大、採用等を視野に体制強化を図っています。

また、大分県版第4次産業革命への挑戦「OITA 4.0」の認定を受け、ドローン事業では飛行場所を管理するツール「DUCT」を、IoT事業では生育状況・気象条件・土壌成分・作物体の養分状態などから施肥設計などを支援する『臨床診断システム』を開発しました。AIによるビッグデータの多角分析サービスにも取り組んでいます。

劇的に変化していく時代の先頭に立ち、お客様の未来創造に役立つ価値を追求することで社会に貢献します。これからもOECグループは立ち止まることなく前進し、創業以来のDNA「技術と信用と真心」を大切に、グループ一丸となって挑み続けます。



大分ケーブルテレコム株式会社

代表者名	代表取締役社長 中谷 博之
設立年月日	1989年6月13日
資本金	7億2千万円
社員数	219名
O I S A	〒870-1193
加入事業所	大分市松が丘3丁目1-12
所在地	TEL 097-542-1121 FAX 097-542-3131 URL https://www.jcom.oct-net.ne.jp/

事業内容及び特長

大分県下 11 自治体でケーブルテレビ、インターネット、固定電話、モバイル等を提供しているケーブルテレビ事業者です。株式会社ジュピターテレコム (J:COM) のグループ局として、先進性のある高品質な情報・エンターテインメントの提供を通じ、地域社会の発展に寄与することを目指しています。また、「J:COM チャンネル大分」(地上デジタル 11ch)、「J:COM ホルトチャンネル」(地上デジタル 12ch) で地域情報番組を放送しています。



大分交通株式会社

代表者名	代表取締役社長 杉原 正晴
設立年月日	1945年4月20日
資本金	427.5百万円
社員数	377名
O I S A	〒870-8691
加入事業所	大分市新川西8組の3
所在地	TEL 097-532-5949 FAX 097-532-5953 URL https://www.oitakotsu.co.jp E-mail ics@oitakotsu.co.jp

事業内容及び特長

母体は 1896 年創業、九州で初めて電車を走らせた交通会社です。路線・高速・貸切バス事業の他に不動産、通信 (docomo ショップ)、広告・保険、情報システムの各事業を展開し、人・街・未来を結ぶネットワーク構築の一端を担っています。

情報システム営業部では、大分交通グループの情報システム構築・保守はもとより、多くの自治体・民間企業に最適なソリューションの提供を目指し営業を展開しています。

また文教マーケットにおいては、県下の小・中学校を対象に教育・校務システムの導入からネットワーク構築、きめ細かな運用支援サービスを提供することで信頼を得ています。さらに県内外の大学向け学事システムや LMS 等の開発・導入・保守にも事業を拡げています。



大分シーイーシー株式会社

代表者名	代表取締役 河野 十四郎
設立年月日	1995年12月1日
資本金	3,000万円 (株式会社シーイーシー100%出資)
社員数	72名
O I S A	【本社】
加入事業所	〒873-0008
所在地	大分県杵築市大字熊野21番地の1 TEL 0978-64-1111 FAX 0978-62-1441 【大分事業所】 〒870-0035 大分市中央町1丁目1-3 朝日生命大分ビル3F TEL 097-532-0414 FAX 097-500-0533 URL http://www.oita-cec.co.jp/ E-mail occc-web@ml.cec-ltd.co.jp

事業内容及び特長

技術力の大きい大分シーイーシー

～コンピュータメーカーとのパートナーシップにより培ってきた技術をベースに「ベストソリューション」を提供～

1995年に始まった大分県頭脳立地構想に基づいて、杵築市を中心とした知識産業の集積地域となる「大分ソフトプロヴァンス事業」に名乗りをあげ、立地いたしました。

フランスのプロヴァンス地方のようなゆったりとした土地柄を生かし、品質の高い収穫をあげるべく自然環境の中で社員一同、日々開発に没頭しております。



株式会社オーガス

代表者名 代表取締役 福島 知克

設立年月日 1981年11月16日

資本金 1,000万円

社員数 28名 (2018.11.1時点)

O I S A 〒870-0037

加入事業所 大分市東春日町17番57号

所在地 TEL 097-535-2424

FAX 097-535-2426

URL <https://augus.jp>

事業内容及び特長

弊社は地域発展の貢献を目標とし、大分県内の官公需に向けてハードウェアの販売及び保守サービスの提供、また業務システムの受託開発やパッケージソフトウェアの導入支援を行うことを主たる事業としています。

〈事業内容〉

◆プロダクトセールス

ハードウェア・ソフトウェアなどの販売及び、サポートサービスをご提供します。

◆自社開発ソリューション

お客様のご要望をお伺いし、業務分析・調査のうえ最適なシステムをご提案します。

◆パッケージソリューション

様々な業種・業務パッケージソフトに合わせた最適なソフトをご提案します。

◆セキュリティソリューション

安全・安心を追求したセキュアな環境構築をご提案します。

◆運用・保守サービス

円滑な運用のための迅速かつ丁寧なサポート&体制。



株式会社オーシーシステム

代表者名 代表取締役社長 後藤 哲憲

設立年月日 1992年4月1日

資本金 1,000万円

社員数 19名

O I S A 〒870-0027

加入事業所 大分市末広町2丁目3番28号

所在地 TEL 097-537-7217

FAX 097-538-3560

URL <http://www.occard.jp>

E-mail ocs@occard.jp

事業内容及び特長

クレジットシステムのプロ集団として、株式会社オーシーでの開発・運用をはじめ、他社へもシステムを提供。また運用受託・ソフト開発・コンサルティング等も行っており、お客様のビジネスパートナーとして最良のソリューションを提供いたします。



オムロン太陽株式会社

代表者名 代表取締役社長 大前 浩一

設立年月日 1972年2月4日

資本金 25,028,760円

社員数 68名

O I S A 〒874-0011

加入事業所 大分県別府市大字内籠字中無田1393番地1

所在地 TEL 0977-66-4447

FAX 0977-67-5112

URL <http://www.omron-taiyo.com/>

E-mail omron-taiyo@omron.com

事業内容及び特長

当社は、オムロンの創業者である立石一真氏と、社会福祉法人太陽の家創設者の中村裕医学博士の理念の共鳴により設立された、障がいのある人となない人がともに働く「ダイバーシティ&インクルージョンにこだわる」特例子会社(注1)です。

創業以来、常に業績を伸ばし、オムロンより安定した業務の確保で、今後も成長し続けます。

当社にて生産される主な製品は、オムロン製産業用パワーリレーに使用するソケットです。オムロンのリレーは市場で高い信頼性を誇り、工場のオートメーションに活躍しています。その他にも、サムロータリスイッチをはじめとする各種スイッチの製造など、障がいの有無に関わらず品質第一のもとお客様に満足される製品をつくり、提供し続けています。そしてこれらを通じて、社会に貢献することを目標に日々生産に励んでいます。

(注1)【特例子会社】

①障がい者の雇用に特別な配慮(施設整備など)

②一定の要件を満たした上で厚生労働大臣の認可

③障がい者雇用率の算定において、親会社の一事業所と見なされる子会社



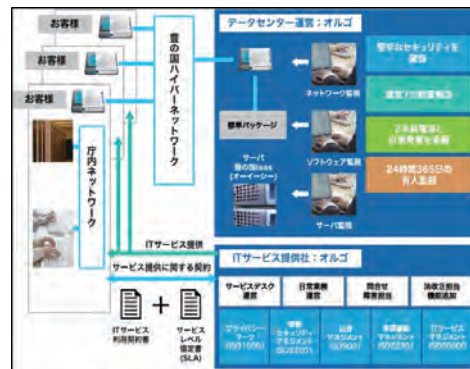
株式会社オルゴ

代表者名	代表取締役社長 岡田 慎二
設立年月日	2004年2月16日
資本金	3,000万円
社員数	102名
O I S A	〒870-0037
加入事業所	大分市東春日町1番1号 NS大分ビル3階
所在地	TEL 097-537-9640 FAX 097-537-9630 URL http://www.olgo.co.jp/ E-mail info@olgo.co.jp

事業内容及び特長

当社は、災害やセキュリティに強い「iDC（データセンター）」内に、「豊の国 IaaS」と「全国で利用されるパッケージ」を準備。そして、高速でセキュリティの高い「豊の国ハイパーネットワーク」を用いて、自治体様向けのクラウドサービスを提供しています。また、地域のIT企業として継続的な密着サポートを得意としております。

オルゴの自治体クラウドサービスの概要～情報システムは「所有する」から「利用する」時代へ～



九州東芝エンジニアリング株式会社

代表者名	取締役社長 於保 宏明
設立年月日	1987年5月28日
資本金	5,000万円
社員数	182名 (2018年10月現在)
O I S A	〒870-0037
加入事業所	大分市東春日町17-19
所在地	大分ソフィアプラザビル3F TEL 097-537-5025 FAX 097-537-5029 URL https://www.kyushutoshiba-eng.co.jp/ E-mail KEC-HP-Contact@kyushutoshiba-eng.co.jp

事業内容及び特長

“情報”をカタチに変える未来を創る“チカラ”

私たちの暮らしのなかに息づく“情報”。それはときにカタチを変え、人と人、地域と社会、企業と世界を結びながら、より便利で使いやすく、快適な未来を創りだす“チカラ”を宿しています。たとえば、瞬時に繋がる手のひらのうえに。ミクロの技術が結集した半導体に。驚きと感動を生産する工場のラインに。いのちと寄り添う医療の現場に。そして、大きな志を抱いたお客様の経営ビジョンとともに。

私たち九州東芝エンジニアリングは、自由な発想から生まれた創造力と確かな実績が築き上げた技術力で、時代のニーズにしっかりと応える情報サービスをご提供しつづけてまいります。



株式会社九州日立システムズ

代表者名	代表取締役 取締役社長 堀田 誠
設立年月日	1970年6月1日
資本金	8,000万円
社員数	561名 (2018年4月1日現在)
O I S A	〒870-0034
加入事業所	大分市都町1-1-23
所在地	TKフロンティアビル6階 TEL 097-538-2858 FAX 097-538-2859 URL http://www.kyushu-hitachi-systems.co.jp/ E-mail kazuhiro.moritake.qh@hitachi-systems.com

事業内容及び特長

ITシステムは、多様化・高度化する世の中の変化にスピーディーに対応し、お客様の抱える課題の解決や、経営に新たな価値をもたらすイノベーションを実現する上で、今や欠かせない存在となっています。

私たちは、常に自己成長に努め、お客様の企業価値向上活動を通じた豊かな社会創りに貢献します。

- 高品質で付加価値のあるサービス提供を通じ、活力ある地域づくりに努めます。
- 先進的な技術を積極的に取り込み、お客様の事業発展と夢を実現します。
- 専門的な技術・知識、そしてヒューマンスキルの向上を通じ、感動を提供し続ける企業創りに努めます。

Human * IT

人とITのチカラで、驚きと感動のサービスを。

学校法人 電子開発学園九州 KCS大分情報専門学校

代表者名 理事長 松尾 泰 校長 堺井 常行
設立年月日 1985年4月1日
資本金 -
社員数 25名
O I S A 〒870-0037
加入事業所 大分市東春日町17-19
所在地 TEL 097-537-3911
FAX 097-532-7939
URL <https://www.kcsoita.ac.jp/>
E-mail info@kcsoita.ac.jp



事業内容及び特長

本校は、北海道情報大学と全国に10校の専門学校を展開する電子開発学園の一員です。1985年にソフトパークに開校以来、グループ内のソフトウェア企業(システム・宇宙開発)と研究所からフィードバックされた最新技術を反映した「産・学・研」の教育体制で、実践力豊かな人材を育成しています。2014年には、企業と連携した実践的な教育実績により文部科学省から「職業実践専門課程」設置校として認定、さらにIPA(情報処理推進機構)からは本校カリキュラムが先進的な取り組みであるとして「iCD Silver Plus」の認証も受けました。これからもIT革命の時代を支える優秀な人材を育成することで社会に貢献してまいります。

〈設置分野〉

- 大学併修科(4年)
北海道情報大学との併修課程、「学士」と「高度専門士」称号取得
- 情報マルチメディア専門科(3年)
システム・ゲーム開発の上級システムエンジニア育成
- 医療情報学科(3年)
医療システムの医療情報技師、医療システムエンジニア育成
- 情報マルチメディア科(2年)
システム・ゲーム開発の初級システムエンジニア育成
- ビジネスパソコン科(2年)
企業や病院の一般事務、医療事務、パソコン活用スタッフ育成

ゴードービジネスマシン株式会社

代表者名 代表取締役社長 小野 敬一
設立年月日 1983年10月22日
資本金 5,620万円
社員数 15名(グループ連結:30名)
O I S A 〒870-0952
加入事業所 大分市下郡北1-2-12
所在地 TEL 097-568-4600
FAX 097-569-0121
URL <http://www.godobm.net>
E-mail info@godobm.net

事業内容及び特長

お客様の「困った」を解決することを企業理念に、情報・通信・技術(ICT)のハード、ソフトを一括・効率的に安心して活用できるサービス「ワンストップ・ファンダフル」を展開しています。

■事業内容

- ・パソコン、サーバー、ネットワーク販売・施工・保守
- ・情報セキュリティシステム販売・施工・保守
- ・ソフトウェア作成、ホームページ作成
- ・企業内電話・通信システム販売・施工・保守
- ・施設内ナースコールシステム販売・施工・保守
- ・監視カメラシステム販売・施工・保守
- ・カメラ搭載小型無線機システム
- ・教育事業(厚生労働省求職者支援訓練認定施設)

■特徴

- ・IT化を電子ボールペンを使ってサポートする
記録業務支援システム「PenRevo」
- ・災害時の通信手段を確実に確保する「IP防災通信システム」
(空中用は特殊ドローンを開発)

コンピュータ・エンジニアリング株式会社

代表者名 執行役本部長 衛藤 誠一
設立年月日 1981年10月8日
資本金 2,000万円
社員数 65名
O I S A 〒870-0021
加入事業所 大分市府内町3丁目2-14
所在地 大分合同エリアサポートビル3F
TEL 097-534-8677
FAX 097-534-5272
URL <http://www.coenet.co.jp/>
E-mail eto.seiichi@coenet.co.jp

事業内容及び特長

当社は、小規模なWEBサーバーから大規模な業務システムの開発・支援の他、ディープラーニングやデータ可視化ソリューションなどの幅広いパッケージやサービスの開発・支援を行っております。

プラットフォームはWindowsやオープン系OS、基幹系その他、スマートフォンアプリも含め、様々なスケールでの開発・支援を行っております。

〈事業内容〉

1. ソフトウェアの企画、作成、保守、設定
2. 業務ソフトウェアの開発
3. パッケージ開発
4. サーバ・ネットワーク構築

〈プラットフォーム〉

- ・OS: Windows, Linux, Solaris, iOS, Android
- ・DB: Oracle, SQL Server, PostgreSQL, MySQL, Symfoware
- ・言語: C, C++, .NET(C#/VB), Java, Python, COBOL, Ruby, PHP, Perl, Ajax(HTML5/JavaScript), Xamarin

〈業種〉

各種業務管理システム(販売・生産・会計)、自治体、農業団体、WEBシステム、官庁、金融、画像処理、セキュリティ監視業務支援、データ可視化サービス、宇宙、防衛、製薬、ディープラーニング、パッケージソフト開発

佐伯印刷株式会社

代表者名 代表取締役社長 平岩 照正

設立年月日 1941年10月1日

資本金 2,000万円

社員数 110名

O I S A 〒870-0844

加入事業所 大分市古国府1155-1

所在地 TEL 097-543-1211

FAX 097-554-4028

URL <http://www.saiki.co.jp/>

E-mail info@saiki.co.jp

事業内容及び特長

メディアの種類が増え、境界が不鮮明になった昨今、佐伯印刷株式会社は長年培ってきた印刷技術を軸に、様々な媒体を駆使してお客様のご要望に沿った企画提案からコンテンツ制作まで常に効果的な表現を追求し続けます。印刷からスタートした会社だからこそその総合的な情報発信サービスを「創意工夫」の精神をもって皆様にご提供してまいります。快適な未来を創りだす“チカラ”を宿しています。



株式会社ザイナス

代表者名 代表取締役社長 江藤 稔明

設立年月日 2000年5月1日

資本金 7,200万円

社員数 159名

O I S A 〒870-0839

加入事業所 大分市金池南1-5-1 コレジオ大分5F

所在地 TEL 097-547-8639

FAX 097-547-8619

URL <http://www.zynas.co.jp/>

E-mail info@zynas.co.jp

事業内容及び特長

ザイナスは2000年5月に大分県を中心としたソフトウェア・システムの受託開発及び運用・保守サービスの提供を目的に創業いたしました。常にお客様目線であり続け、最適なITソリューションをお客様と一緒に構築していくことを第一としています。

現在は、サステナブルなシステム構築の実用化、IoT・AI・ドローンを活用したサービスの提供等に注力しており、ITを活用した労働生産性の向上や、働き方改革を支援します。

2017年12月には経済産業省より「地域未来牽引企業」に選定されました。

システムに関わる全ての業務をワンストップで対応可能です



株式会社三起電通

代表者名 代表取締役社長 柴尾 英樹

設立年月日 1970年6月1日

資本金 1,000万円

社員数 12名

O I S A 〒870-0912

加入事業所 大分市原新町3-7

所在地 TEL 097-556-4125

FAX 097-556-4881

E-mail snk@sankidentsu.co.jp

事業内容及び特長

デジタル時代の中で常に新しい技術が生まれている現代に、ネットワークの確立・整備を通じてビジネスや社会、人々の生活を手助けする企業として日々、時代の変化とともにお客様の期待に迅速に対応できるよう努力しております。

PBXやLANネットワークの設置を主として、その他通信事業全般に渡り今後も社会貢献できるよう技術の習得、信頼を得られる企業として時代の変革に挑戦し続けて参ります。



株式会社シーエイシー

代表者名 代表取締役社長 前田 修二

設立年月日 1985年11月27日

資本金 2,000万円

社員数 36名

O I S A 〒870-0045

加入事業所 大分市城崎町1-3-31

所在地 TEL 097-533-1563

FAX 097-533-1598

URL <http://www.oitacac.co.jp>

E-mail info@oitacac.co.jp



事業内容及び特長

お客様のより良い未来のために、時代をリードするソリューション・カンパニー、そしてお客様を積極的にリードするシステムパートナーとして、お客様との信頼の上に成り立つこの役割を、30年来の実績で必ずやお応えして参ります。

〈主な事業内容〉

①複雑化、煩雑化する介護保険システムのサポート。

②企業の特性に合わせたシステム開発。大規模生産管理システムのノウハウを活かしたシステム構築。

③開発、構築、運用、保守、管理など、弊社ならではの Web ソリューションサービス。

弊社はグループ企業として、以下の2社と業務連携して推進しています。

1) 東京ソフトウェア株式会社(東京都千代田区)

2) 株式会社イーエスケイ(千葉県木更津市)

また、弊社ではソフトウェア開発事業を中心とした事業展開の中で情報セキュリティへの取り組みを社会的責務と認識し、社内外で取り扱う全ての情報資産の健全な運営と保護を目的とし、情報セキュリティシステムの構築・維持を行っております。

株式会社 JA 大分総合情報センター

代表者名 代表取締役社長 二宮 伊作

設立年月日 1998年8月3日

資本金 2億円

社員数 24名

O I S A 〒870-0037

加入事業所 大分市東春日町1番1号

所在地 NS大分ビル3階

TEL 097-574-5550

FAX 097-574-5552

URL <http://www.jaoita.net/oic/>

E-mail oic@oic.jaoita.net

事業内容及び特長

当社は、JA グループ大分の組合員および JA の事業・経営発展に貢献すべく、情報システムをはじめとした様々な IT サービスの提供を行っております。

平成 10 年創立以来、農業・JA を取り巻く経営環境の変化に対応したシステム基盤の強化を図りながら、組合員や JA の経営課題の解決を支援するため、JA グループ大分の IT ソリューション部門として、その役割の中核を担ってまいりました。

昨年創立 20 周年の節目を迎えてまた新たなスタートをきり、さらに安全で高品質な IT サービスを引き続き提供してまいりますので、皆様の一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

【事業内容】

- ◆ JA 購買・販売・管理業務等情報システム運用受託
- ◆ レジ POS システムの提供
- ◆ 農業簿記等組合員情報システムの提供
- ◆ 情報システムの開発
- ◆ 情報システムの保守・運用管理
- ◆ 情報セキュリティサービスの提供

株式会社 システムトレンド

代表者名 代表取締役社長 築城 久敏

設立年月日 1999年11月1日

資本金 1,000万円

社員数 65名

O I S A 〒870-0849

加入事業所 大分市賀来南一丁目9番8号

所在地 TEL 097-549-2999

FAX 097-549-1399

URL <https://www.trend-co.jp/>

E-mail info@trend-co.jp

事業内容及び特長

近年、AI、ロボティクスや IoT といったデジタル技術、クラウドや SNS といった通信環境の進展により、従来モデルのビジネスに破壊的な変化が起きています。

ICT を武器とした他業種からの参入でビジネス領域の壁がなくなり、多くの大手企業においてモノペーションへの取り組みが急務となっています。

弊社は、このように多様な環境においても、お客様企業のシステム最適化による最大利益の実現を目標に、最新の ICT 技術をもとに ICT 全般でのソリューションのご提案、ご提供で貢献したいと考えています。

また、お客様企業ビジネスのご支援やお客様との協創によって、新たなビジネスモデルを追求していきたいと考えます。今後とも、皆様からのご期待にお応えできるように、ベストを尽くして弊社の ICT サービスをレベルアップして参ります。



株式会社庄司酒店

代表者名 代表取締役社長 庄司 光太郎

設立年月日 1988年6月

資本金 1,000万円

社員数 34名

O I S A 〒875-0004

加入事業所 大分県臼杵市大野625

所在地 TEL 0972-64-0055

FAX 0972-64-0033

URL <http://www.liquors.ne.jp>

E-mail order@liquors.ne.jp

事業内容及び特長

庄司酒店は、1985年に酒類通販の先駆けとして、いち早くその仕組みを確立し、販売エリアを地元大分から全国へと拡大して行きました。

私たちは“酒屋”という仕事に誇りを持つ集団として、世界中のあらゆるお酒の紹介はもちろん、様々なシーンでのお酒の提案や、新たなカテゴリーのブームを作り出すなど、流通・マーケットの開拓に力を注いでおります。

目覚ましい発展と怒涛の変化が続く酒類業界に身を置き、確固たる信念のもと、酒を通じた人と人との心の繋がり、酒文化の創造に尽力し、これからも全国の料飲店様に有益な情報と提案を提供して参ります。



株式会社スリーエイ・システム

代表者名 代表取締役 河村 正直

設立年月日 1980年8月

資本金 3,000万円

社員数 234名(2018年4月時点)

O I S A 〒870-0003

加入事業所 大分市生石4丁目1番20号

所在地 大鉢ビル4F

TEL 097-536-1414

FAX 097-537-4411

URL <http://www.aaa-system.co.jp>

E-mail kuroda@aaa-system.co.jp

事業内容及び特長

スリーエイ・システムは1970年に大分の地に誕生しました。1983年3月に東京支社を、1986年3月には福岡支社を開設し、現在では総勢240名体制です。

お客様のビジネスの成功と一緒に達成することを目標として、コンピューターに生命を吹き込むソフトウェア開発を行っています。

また、人口減少や働き方改革などの課題に対して「IoT」、「AI」、「ブロックチェーン」、「RPA」の最新の技術を駆使し、お客様のお悩みを解決できるソリューションを提供していきます。



学校法人 善広学園 I V Y 総合技術工学院

代表者名 田野上 泰司

設立年月日 1984年4月1日

資本金 -

社員数 26名

O I S A 〒870-0037

加入事業所 大分市東春日町17-21

所在地 TEL 097-537-2471

FAX 097-537-4066

URL <http://www.ivy.ac.jp/>

E-mail ivy@ivy.ac.jp

事業内容及び特長

1984年に、大分県初のコンピュータ技術者とインテリアコーディネーターを養成する学校としてスタートし、高度化する社会に貢献できる人材の育成に努力してまいりました。

現在は、○モバイルシステムクリエイティブ学科○情報処理科○インターネットシステム学科○3DCADクリエイティブ学科○医療情報学科○医療ビジネス学科○公務員ビジネス学科を設置し、コンピュータ系では大分大学やハイパーネットワーク社会研究所、その他県内優良企業と連携、第一線で活躍しているプロのエンジニア等を授業講師として招聘し、これからの大分県を支えるエンジニアを育成しています。また、医療事務分野においては、コンピュータによる病院内ネットワークやデータ管理等が急速に進んでおり、その要望に応えられる高度なコンピュータ技術者や即戦力となる利用技術を持った人材の育成など、常に最新の設備と優秀な講師陣による医療現場に貢献できる人材を養成し社会に供給しています。

公務員ビジネス学科では、国家公務員・地方公務員を問わず学生たちが希望する公務員試験において、毎年93%以上の一次試験合格率を誇っています。今後も県内を中心に社会を支える公務員育成に努めます。



ソフトリンク株式会社

代表者名 代表取締役 伊藤 壽男
設立年月日 1999年9月22日
資本金 1,000万円
社員数 80名 関連2社 グループ全体136名
O I S A 〒870-0934
加入事業所 大分市東津留2丁目2番4号
所在地 TEL 097-503-1551
FAX 097-552-1251
URL <http://www.e-softlink.co.jp>
E-mail softlink@e-softlink.co.jp

事業内容及び特長

我々は、常に“顧客満足度”を第一の目標と掲げ、最新のテクノロジーを駆使して真に役立つ情報システムの構築に貢献することを最終目標とします。テクノロジーに心を注入し、生きたシステムをお届けします。

主な事業内容

- 業種別システム設計、システム提案 (生産管理、建設関連、福祉関連、生産技術、医療関連、自治体関連)
- クライアント/サーバシステムの受託開発
- メインフレーム系システムの受託開発 (各種言語、DB 対応)
- ネットワーク環境の設計構築、保守業務
- 人材派遣事業 (アウトソーシング)



大銀コンピュータサービス株式会社

代表者名 代表取締役社長 平山 義雄
設立年月日 1988年5月12日
資本金 3000万円
社員数 63名
O I S A 〒870-0045
加入事業所 大分市城崎町2-6-31
所在地 TEL 097-537-5918
FAX 097-534-4545
URL <https://www.daigincs.co.jp/>
E-mail ホームページ内の「お問合せ」からお願いいたします。

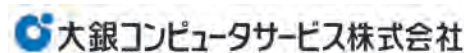
事業内容及び特長

おかげさまで30周年。
大分県を中心に、地域密着型金融の実践・定着に取り組む大分銀行グループのIT企業。主に大分銀行に係るシステム開発と大分銀行グループ各社のIT支援事業を展開しています。

お客さまの当グループに対する大きな信頼と安定した経営基盤、そして長年にわたり培ってきた銀行システムの開発ノウハウを強みに、地域のお客様のIT支援にも取り組んでいます。

自社で構築・運営を手掛けている代金回収サービス (収納代行サービス) も、地域に密着したサービスのひとつです。

また個人情報の安全・確実な管理体制が認められ、プライバシーマークの認証を取得しています。更に安心・信頼される企業を目指すと同時に、地域の発展に貢献していきます。



大交ソリューションズ株式会社

代表者名 代表取締役社長 吉田 宏
設立年月日 2008年9月1日
資本金 500万円
社員数 45名
O I S A 〒870-0015
加入事業所 大分市新川西8組の3
所在地 TEL 097-578-6688
FAX 097-578-6615
URL <http://www.dksol.co.jp>
E-mail recruit@dksol.co.jp

事業内容及び特長

大交ソリューションズ株式会社は、大分・福岡地域における情報システムおよび各種ソフトウェアの設計・開発サービスを目的とし大分交通株式会社により設立されました。設立時期より大手企業とのシステム開発事業の業務連携が確立され大分・福岡地域で積極的に事業展開を行っています。若者からキャリア豊富なベテランまで、地域密着で安定した仕事と豊かな家庭生活が送れる生活環境を提供することを一番大切なことと考えています。



ダイワボウ情報システム株式会社

代表者名	取締役社長 野上 義博
設立年月日	1982年(昭和57年)4月8日
資本金	11,813百万円
社員数	1,453名(2018年3月31日時点)
O I S A	〒870-0037
加入事業所	大分市東春日町17-20
所在地	大分第2ソフィアプラザビル2F TEL 097-538-9230 FAX 097-538-9248 URL http://www.pc-daiwabo.co.jp

事業内容及び特長

ダイワボウ情報システム(DIS)はIT関連商品を取り扱う国内最大級のディストリビューターです。

“顧客第一主義、地域密着”を基本方針として、国内外約1,200社に及びメーカー・サプライヤーから仕入れたIT関連商品を、国内約19,000社の販売パートナー様を通じて、全国各地のエンドユーザー様へお届けしております。

DISは、変化の激しいIT業界の中で“成長と挑戦”を続けながら、IT流通を支えるトップディストリビューターとして、日本の情報化社会の発展に貢献いたします。



鶴崎海陸運輸株式会社

代表者名	代表取締役社長 疋田 智昭
設立年月日	1960年4月18日
資本金	8,000万円
社員数	733名
O I S A	〒870-0196
加入事業所	大分市大字三佐1000番地
所在地	TEL 097-521-6118 FAX 097-521-7816 URL http://www.tsurukai.co.jp E-mail info@tsurukai.co.jp

事業内容及び特長

当社は世界を舞台に、大分で国際総合物流事業を手掛けています。主力の物流事業での取扱貨物は、液状や粉の化学製品、精密機械から関連部品、半導体製品、水産物、食品、一般雑貨など多岐にわたり、どんなものにも対応しています。そのほか、通関業務や倉庫管理、国内大手企業の主力倉庫のパートナーとして製品荷造梱包作業や倉庫管理まで請け負う構内事業など、幅広い事業を展開しています。

その中、システム事業では、複合機、プリンタなどのOA機器販売およびオフィス関連製品の販売の他、受託開発からパッケージ販売に至る業務システムのご提案、また、組み込みシステムを含むハードウェア製品の設計から開発、製造に至る一貫した体制のもと、PC・OA機器からシステム開発、および電子機器の設計/製造までトータルソリューションを提供しています。



株式会社テクノクリエイティブ

代表者名	代表取締役 三嶋 一秀
設立年月日	1999年9月2日
資本金	5,000万円
社員数	850名
O I S A	〒870-0021
加入事業所	大分市府内町3-4-20
所在地	大分恒和ビル4F TEL 050-6861-9945 URL https://www.techno-creative.co.jp/ E-mail ict-partner@techno-creative.co.jp

事業内容及び特長

熊本本社を中心に東京・名古屋・大阪・福岡・北九州・久留米・大分の8拠点でIT事業を中心に展開しており、受託開発や自社製品の開発を積極的に展開しております。

受託開発については、基幹系システム開発からIoTやAIなど最新技術まで幅広く対応しており、近年では、自動車関係の開発に力を入れております。

また、自社製品については、求人分析システムやAndroid向けに無償提供の手帳アプリ開発などBtoBだけでなくBtoCをターゲットとした展開も行っております。

現在、開発センターは、熊本・福岡・北九州に開発センターのみで展開しておりますが、今後の予定としては、大分開発センターの設立、広島・横浜・海外への進出も検討しております。



トッパン・フォームズ株式会社

代表者名	代表取締役社長 坂田 甲一
設立年月日	1955年5月2日
資本金	117億5,000万円
社員数	1,910名
本社所在地	〒105-8311 東京都港区東新橋1-7-3 TEL 03-6253-5730 (代表) URL https://www.toppan-f.co.jp/

O I S A	大分営業所
加入事業所	〒870-0034
所在地	大分市都町1-2-1 大分中央通りビル5階 TEL 097-534-2455 FAX 097-538-7995

事業内容及び特長

私たちは「情報の器」であるビジネスフォームを基盤として、データ印字や加工処理を受託するデータプリントサービス (DPS) や、DPS の周辺事務を受託するビジネスプロセスアウトソーシング (BPO) へと事業を展開。さらにデジタル領域へと事業の裾野を広げ、デジタルソリューション、RFID、カード、電子決済サービスなどへと事業領域を拡大することで、お客様がエンドユーザーに情報を分かりやすく届けるための「インフォメーション戦略」を支援してきました。

これまでの事業展開を通じて築きあげてきた「情報を確実かつ安全に伝える」技術や体制は、お客様からの信頼を生み出す源泉であるとともに、私たちトッパンフォームズの強みそのものであると考えています。

この強みをさらに磨き、お客様にとっても、社会にとっても欠くことのできない「信頼されるパートナー」としての地位を揺るぎのないものとしていくため、そして革新的な情報管理ソリューションで次代を拓いていくために、一層の努力を積み重ねてまいります。



株式会社 NICS

代表者名	代表取締役社長 山根 慎一郎
設立年月日	1974年11月1日
資本金	2,000万円
社員数	80名
O I S A	〒870-0301
加入事業所	大分市日吉原3番地
所在地	TEL 097-578-9340 FAX 097-578-9340 URL http://www.nics.ne.jp/ E-mail ホームページ内の「お問合せ」からお願いいたします。

事業内容及び特長

当社は、長年にわたり多くのお客様にお取引いただいております。そのため、特定の技術だけではなくオールラウンドに最新の技術を利用したシステム開発を行っています。

特に、株式会社三井E & S マシナリー様からの委託により開発してきたコンテナターミナルマネジメントシステム (CTMS) には、WEB 無線通信・ハンディターミナル・車載端末・RFID タグの応用等の最新技術を利用しています。

また、システム開発と共にOA機器の販売も行っており、ハードウェアも含めお客様に最適な製品を提案・提供しております。

当社では、ジェンダーフリーの考え方のもと、皆が働きやすい環境をめざし、フレックスタイム制度、在宅勤務制度等の様々な勤務体制を整備してきました。

今後も、地域・お客様・パートナーの方々と共に発展できることを願っています。



西日本電信電話株式会社

代表者名	代表取締役社長 小林 充佳
設立年月日	1999年7月1日
資本金	3,120億円
社員数	3,950名
O I S A	〒870-0023
加入事業所	大分支店 大分市長浜町3-15-7
所在地	TEL 097-537-6900 FAX 097-538-0175 URL http://www.ntt-west.co.jp/oita/

事業内容及び特長

私たちNTT西日本グループは、社会課題の解決に貢献していくため、これまで培ってきた技術・ノウハウやサービスを十二分に活用し、IoT・AI時代の“先駆者”たる企業へ変革し続けてまいります。

さらには、「豊かな生活、活力のある安心・安全な社会」の実現をめざし、様々なパートナーの方々とコラボレーションをしながら魅力的なソリューションを提案していくことで新しい価値を創造してまいります。



株式会社 日建コンサルタント

代表者名	代表取締役社長 吉田 靖
設立年月日	1963年10月31日
資本金	1,000万円
社員数	25名
O I S A	〒870-0018
加入事業所	大分市豊海3-7-7
所在地	TEL 097-534-0313 FAX 097-534-6858 URL http://www.nikken-c.jp E-mail info@nikken-c.jp

事業内容及び特長

当社は、昭和38年に測量会社としてスタートして以来、補償コンサルタント、建設コンサルタントと専門分野を広げながら時代のニーズに応じてまいりました。2013年には創業50周年の大きな節目を迎え、これまで以上に地域から必要とされる企業をめざし、次なる一步を踏み出しております。

「地域社会貢献」を基本理念とし、これまでの実績というデータベースに新しいIT技術を加え、官・民・地域を問わず利便性とコストパフォーマンスの高い技術サービスをお客様に提供してまいります。今後とも、皆様方の末永いご支援ご指導を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

【GIS 開発事例】

- ・家畜防疫マップシステム
- ・診療圏分析システム
- ・用地情報管理システム
- ・設備劣化管理システム
- ・道路ストック管理システム
- ・ドローンによる3D測量・解析



日本文理大学

代表者名	学長 菅 貞淑
設立年月日	1967年4月1日
資本金	—
社員数	—
O I S A	〒870-0397
加入事業所	大分市一木1727
所在地	TEL 097-592-1600 FAX 097-593-2071 URL https://www.nbu.ac.jp/ E-mail soumu@nbu.ac.jp

事業内容及び特長

本学は工学部、経営経済学部の2学部を設置し、建学の精神「産学一致」に、「人間力の育成」「社会・地域貢献」を加えた3つの教育理念を強固につなげ、人間力教育を推進しています。また、豊かな自然、地域文化、幅広い産業が調和する大分全域を学びのフィールドとして、地域住民・自治体・企業と連携した、地域での実践的な取組を通して、「地域創生人材」の育成に取り組んでいます。

「機械電気工学科」「建築学科」「航空宇宙工学科」「情報メディア学科」の4学科を有する工学部では、ものづくり、社会基盤の整備、デザイン等の幅広い分野での教育研究を通じ、さまざまな工学知識と教養を兼ね備え、今の社会の「あたりまえ」を支える「幅広い視野」と「柔軟な思考力」、そして「創造力」を発揮し、社会の「未来」を創り出すことのできる技術と知識、能力をもった人材を育てることを目指しています。また、「経営経済学科」を有する経営経済学部では、より専門的な学びを得られる5つのコースを設置し、産業界のニーズに沿ったカリキュラムで即戦力となる人材を育成しています。



公益財団法人 ハイパーネットワーク社会研究所

代表者名	理事長 村上 憲郎
設立年月日	1993年3月29日
資本金	3億9900万円
社員数	—
O I S A	〒870-0037
加入事業所	大分市東春日町51番6
所在地	TEL 097-537-8180 FAX 097-537-8820 URL http://www.hyper.or.jp E-mail new-post@hyper.or.jp

事業内容及び特長

ハイパーネットワーク社会研究所は、設立当初から「グローバルな視点を持ちつつ地域に根ざしたよりよい情報社会の構築」を組織の基本目標としています。インターネットが日本で商用化されてはや25年、当研究所もそれとともに歩んできました。いまやスマートフォンが社会全体に普及し「情報社会」の有様は予想ができないほど大きく異なりました。

現在のIoT、ビッグデータ、AI、ロボット等、急激な技術進歩からすると、先端技術はあらゆる産業や社会生活に取り入れられて、経済発展と社会課題解決を両立できる新たな社会システムが実現しようとしています。それがネット社会と物理的社会を繋ぐサイバーフィジカルシステムであり、政府が主導するソサエティ5.0の世界です。

こうした情報社会の環境変化へ対応するために、デジタルがもたらす非人間的な負の側面についても、情報モラルやネット安心、教育の情報化等をテーマに取り組んでいます。また県民の基礎的リテラシー向上のためのICT活用支援、街づくり/農林水産業/医療・介護/防災等、産業の各分野におけるICT導入支援、スタートアップや小規模企業者への研修や人材育成、次から次へと生まれる新技術を実証・応用するための国家プロジェクト、JICA等のスキームを活用した民間企業のための海外展開支援を行っています。



日立 SC 株式会社

代表者名	代表取締役社長 渡辺 昌弘
設立年月日	1999年10月1日
資本金	9,000万円
社員数	約210名 (2018年10月1日現在)
O I S A	〒870-0189
加入事業所	大分市大字中ノ洲2
所在地	TEL 097-521-8099 FAX 097-523-2097 URL http://www.hitachi-sc.co.jp E-mail info@hitachi-sc.com

事業内容及び特長

当社は、化学・プロセス・マテリアル産業のソリューションプロバイダとして、常にお客様を向いて仕事をしています。

当社が提供する製品・サービスとしては、

- ERPソリューションや生産・原価ソリューション等を提供するSIサービス
- 業務システムの機能追加や変更対応、業務システムの運用・監視、各種問合せ対応を行うビジネスアプリケーションアウトソーシングサービス等があります。

当社の大分事業所は、昭和電工(株)大分コンビナート内事務棟にあり、主に昭和電工(株)様へビジネスアプリケーションアウトソーシングサービスを提供させて頂いており、システムの安定稼働に日々努めております。



フコク電興株式会社

代表者名	代表取締役社長 林 忠彦
設立年月日	1955年8月19日
資本金	1,700万円
社員数	50名
O I S A	〒812-0015
加入事業所	福岡県福岡市博多区山王一丁目15番8号
所在地	TEL 092-452-5311 FAX 092-452-5353 URL http://www.fukokud.co.jp/ E-mail fdk-oita@fukokud.co.jp

事業内容及び特長

フコク電興では大きく分けて「ネットワークシステム」「公共システム」「無線通信システムおよび次世代エネルギー事業」の3つのサービスをご提供しています。

その結果、今日では官公庁からの受注実績も年々増加しております。今後もお客様に信頼して任せて頂ける企業を目指し、弊社の事業活動を通して機能性や利便性の向上コスト削減など、お客様のニーズにお応えしていく所存でございます。

第63期 安全スローガン

「確認ヨシ！ 注意し合える明るい職場 定着させよう安全文化」



富士通株式会社

代表者名	代表取締役社長 田中 達也
設立年月日	1935年6月20日
資本金	3,246億円
社員数	140,365人
O I S A	〒870-8551
加入事業所	大分市東春日町17番58号
所在地	TEL 097-534-0247 FAX 097-537-1449 URL http://www.fujitsu.com/jp/

事業内容及び特長

テクノロジーをベースとしたグローバルICT(Information and Communication Technology)企業です。幅広い領域のプロダクト、サービス、ソリューションを提供し、約14万人の社員が世界100か国以上でお客様をサポートしています。私たちはこれまでの経験とICTの力で、お客様とともに豊かで夢のある未来の実現を目指しています。ICT分野において、各種サービスを提供するとともに、これらを支える最先端、高性能かつ高品質のプロダクトおよび電子デバイスの開発、製造、販売から保守運用までを総合的に提供する、トータルソリューションビジネスを行っています。



株式会社 富士通九州システムズ

代表者名	代表取締役社長 石井 雄一郎
設立年月日	1981年7月20日
資本金	3億円
社員数	1,100名
O I S A	〒870-8551
加入事業所	大分市東春日町17-58
所在地	TEL 097-534-0235 FAX 097-534-6533 URL http://www.fujitsu.com/jp/group/kyushu/



三井 E&S システム技研株式会社

代表者名	代表取締役社長 森重 利文
設立年月日	1986年4月1日
資本金	7億2,000万円
社員数	645名 (2018年6月現在)
O I S A	〒870-0395
加入事業所	大分市日吉原3番地
所在地	TEL 097-593-3756 FAX 097-593-3768 URL http://www.msr.co.jp/ E-mail ematsu@msr.co.jp

事業内容及び特長

当社は、最新のテクノロジーと長年培ってきた業種・業務ノウハウを基に、企画・コンサルティングからシステム構築、システム運用まで、トータルなサービスを提供します。

ICTは、今日すでに、ビジネスや日々の社会生活にも欠かせない存在となっています。今後はさらに、AI・IoTが進展し、ビジネスや社会のインフラは様々な境界を越えてつながり、デジタル・テクノロジーが日々の生活、ビジネスそして産業や社会の隅々にまで浸透して、全く新たな価値を創造していくことが予想されます。

そのような時代背景の中、当社は、絶えず現場に軸足を置きながら、お客さまの問題や課題と一緒に考え、解決し、高品質でグローバルに通用するソリューションで、お客さまの経営と社会に貢献していくことをミッションと考えております。そのため、当社は、常に、スピーディに、自らを変革し続け、「グローバルニッチ No. 1」を目指して、失敗を恐れず新たな課題に果敢に取り組み、更なる付加価値の向上に努めてまいります。九州を基点に、全国、世界に向けて、お客さまのベストパートナーとして、お客さまとともに成長し続けてまいります。

事業内容及び特長

当社は2018年4月1日に三井造船システム技研株式会社から三井 E&S システム技研株式会社に商号を変更いたしました。

現在、千葉県千葉市の本社をはじめ、東京、豊田、大阪、岡山、福岡、大分など全国11拠点で以下の2事業本部、1事業部体制で事業を展開しています。

①製造事業本部

主に製造業向けソフトウェア開発ソリューションと電子機器製品提供に加えソフトウェア/ハードウェアの融合によるソリューションをご提供いたします。

②ビジネス事業本部

主にユーザ系SIベンダーとして培ってきた技術やパッケージとオーダーメイドシステムを組み合わせることで、お客様のビジネス環境に適合した最適なソリューションをご提供いたします。

③基盤サービス事業部

ホワイトボックスの活用により大容量・高性能システムを安価に実現、また、製造事業本部とビジネス事業本部双方のお客様のIT戦略に沿ったインフラ基盤の事前検証から設計、構築、導入後の運用サービスまでを一貫してご提供いたします。

 三井E&Sシステム技研株式会社

三菱商事太陽株式会社

代表者名	代表取締役社長 福元 邦雄
設立年月日	1983年12月1日
資本金	3,500万円
社員数	112名
O I S A	〒874-0011
加入事業所	大分県別府市内竈(うちかまど)
所在地	1399番1 TEL 0977-67-3214 FAX 0977-67-5374 URL https://www.mctaiyo.co.jp/ E-mail info-mct@mctaiyo.co.jp

事業内容及び特長

三菱商事株式会社と社会福祉法人 太陽の家の共同出資により、1983年に設立。

創立以来、障がいのある人とない人の「共生」をモットーに、IT事業を中核に発展してきました。現在、システム開発・維持管理、システム運用センター業務、コンテンツ制作・DTP業務、OA事務代行業務などを提供しています。



 三菱商事太陽株式会社

モバイルクリエイティブ株式会社

代表者名	代表取締役社長 村井 雄司
設立年月日	2002年12月27日
資本金	3億円
社員数	単体155名、FIGグループ469名 (2018年9月末現在)
O I S A	〒870-0823
加入事業所 所在地	大分市東大道二丁目5番60号 TEL 097-576-8181 FAX 097-576-8182 URL https://www.mcinc.jp/ E-mail inquiry-mc@mcinc.jp

事業内容及び特長

携帯通信網を利用した IP 無線機を主力製品として、動態管理システム、バスロケーションシステム、タクシー配車システム、決済システム等を提供しています。システムは設計から開発、販売、サービス運用、保守サポートまでをワンストップで行っており、事業者や利用者の目線で特徴ある差別化商品の創出に努め、革新的なサービスを確立してまいりました。親会社である FIG 株式会社は東証一部へ上場しており、当社は FIG グループの主要事業を担い既存事業の拡大と新規ビジネスへの挑戦を掲げて事業を展開しています。グループ会社には半導体・自動車関連自動化装置などの設計・製造や精密金型の設計製造を行う株式会社石井工作研究所やドローン・ロボット事業を展開する ciRobotics 株式会社があり、当社の持つソフトウェア・クラウド・情報通信の技術とグループ会社のもつメカニカルの技術を融合させることで、IoT 分野におけるイノベーション創出を促進しています。



株式会社ラック

代表者名	代表取締役社長 西本 逸郎
設立年月日	2007年10月1日
資本金	10億円
社員数	連結 2,137名(2018年4月2日現在)
O I S A	〒812-0011
加入事業所 所在地	福岡県福岡市博多区博多駅前3-9-1 TEL 092-451-1401 FAX 092-451-1402 URL https://www.lac.co.jp/ E-mail fukuoka@lac.co.jp

事業内容及び特長

1986年にシステム開発事業で創業、多くの実績を誇る「金融系の基盤システム開発」など、社会の基盤システムの開発を行っています。1995年にはいち早く情報セキュリティ事業を開始し、現在ではサイバーセキュリティ分野のリーディングカンパニーとして、企業・官公庁・団体等のお客様に業界屈指のセキュリティ技術を駆使した、先端のITトータルソリューションサービスを提供しています。

セキュリティ監視センター「JSOC」



リコージャパン株式会社

代表者名	代表取締役 社長執行役員 CEO 坂主 智弘
設立年月日	1959年5月2日
資本金	25億円
社員数	18,552名(2018年4月1日現在)
O I S A	〒870-0921
加入事業所 所在地	大分市萩原4-8-7 TEL 097-551-0457 FAX 097-551-2257 URL https://www.rioh.co.jp/

事業内容及び特長

さまざまな業種におけるお客様の経営課題や業務課題の解決を支援する各種ソリューションの提供。

- 複合機 (MFP) やプリンターなどの画像機器や消耗品および ICT 関連商品の販売と関連ソリューションの提供
- サポート&サービス (画像機器や ICT 関連商品の保守、ネットワーク構築・保守、ICT 運用業務代行)
- システムインテグレーションおよびソフトウェア設計・開発セキュリティ



ルーラルウェイ合同会社

代表者名 代表社員 清水 太
設立年月日 2012年3月23日
資本金 100万円
社員数 3名
O I S A 〒873-0001
加入事業所 大分県杵築市杵築98210
所在地 TEL 0978-97-2050
E-mail info@ruralway.jp

事業内容及び特長

- ◆今日、少子高齢化を基調とする社会課題と AI や IoT をはじめとする技術革新により、ビジネス活動、日常生活、公共サービスのいずれもが大きな変革を迫られています。
- ◆このメガトレンドの中にあって、デジタルトランスフォーメーションによる事業変革とバリューアップは、地域の中小企業にとっても喫緊の経営課題でありビジネスチャンスでもあります。
- ◆地域の中小企業は、ムービングターゲットである市場の変化と ICT 技術の進化とを的確に捉え、地域に根差したやり方で自身の未来を掴み取っていかねばなりません。
- ◆ルーラルウェイは、そのための戦略的取り組みの第一歩として、システム環境のクラウド移行と継続的マイグレーションをサポートします。

ワコーエンジニアリング株式会社

代表者名 代表取締役会長 津行 俊治
設立年月日 1994年3月1日
資本金 500万円
社員数 32名
O I S A 〒870-0916
加入事業所 大分市高松東3丁目3番6
所在地 TEL 097-553-0210
FAX 097-553-0211
URL <http://www.wako-eng.net>
E-mail info@wako-eng.net

事業内容及び特長

ワコーエンジニアリング株式会社は人の和を大切にお客様のご満足最優先をモットーに運営してまいりました。25年の社歴は、弊社にとって大きな財産です。電気・情報通信・空調工事、メンテナンス及び太陽光発電や省エネ機器販売などお客様のお困りごとを一緒に解決いたします。これからも「安全・誠実・成長」に努めさらに信頼される企業づくりに挑戦して参ります。皆様方のご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。





当協会も後援団体として協力しております独立行政法人情報処理推進機構が主催する「ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール」は、標語、ポスター、4コマ漫画等の応募作品制作を通して、児童・生徒・学生のみなさんが、情報モラルや情報セキュリティについて考える機会となるよう毎年開催しています。

今年も全国から7万点を超える応募がありました。今号では大分県内の受賞作品をご紹介します。受賞者の皆様おめでとうございます。

優秀賞〈大分県警察本部〉

標語部門

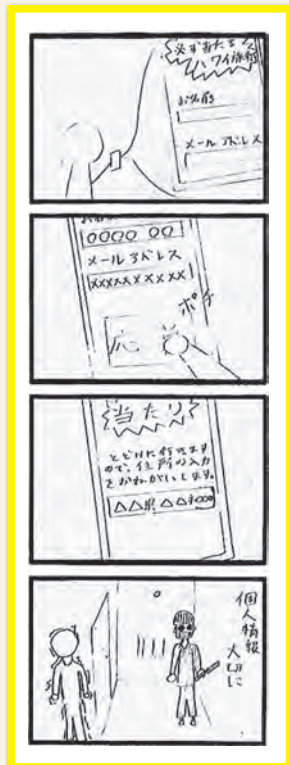
なんでだろう
私の顔が
知られてる
全く知らない
あの子にも

廣戸 ののか さん
臼杵市立北中学校 2年

一瞬で
みんなの情報
分かる時代

西條 由季乃さん
日本文理大学附属高等学校 1年

4コマ漫画部門



小坂 葵衣 さん
臼杵市立北中学校 2年

優秀賞〈大分県情報サービス産業協会〉

標語部門

その情報
鵜呑みにするな
見極めろ

生田 虎志 さん
日本文理大学附属高等学校 2年

めだちたい
少しの気持ちで
大炎上

松坂 莉子さん
大分市立原川中学校 3年

4コマ漫画部門



中村 さき さん
臼杵市立北中学校 2年

第24回 OISAボウリング大会開催

開催日：平成30年11月21日(水) 場所：OBSボウル

昨年11月21日(水)、OISAボウリング大会が、OBSボウルにて、26社36チーム144名の参加を得て、盛大に開催されました。

競技は、1チーム4人で構成され、2ゲームのトータルスコアで団体戦と個人戦が競われました。

競技終了後はアクロスホールに場所を移し、軽食を取りながら表彰式を行いました。上位入賞者への表彰と賞品授与並びに記念撮影を行い和やかな雰囲気で大会を終了しました。

今大会は、団体戦では初出場の大分ゼロックスチームが、前回優勝の九州東芝エンジニアリングAチームを10点差で抑えて優勝し、個人戦男子では野山和弘さんがトータルスコア383点で2連覇を達成し、個人戦女子では武生美香さんがトータルスコア301点で優勝を勝ち取りました。

次回も皆様のご参加をお待ちしています。(イベント委員会)



ゲーム中の様子



野尻委員長挨拶

団体戦の部

順位	チーム名	総得点
優勝	大分ゼロックス	1,326点
準優勝	九州東芝エンジニアリングA	1,316点
3位	オルゴA	1,278点
4位	大銀コンピュータサービスA	1,269点
5位	オーイーシーB	1,242点
6位	コンピュータ・エンジニアリングA	1,178点
7位	オーイーシーA	1,168点
8位	リコージャパンA	1,134点
9位	KCS大分情報専門学校A	1,126点
10位	総合技術工学院A	1,119点



表彰式会場の様子

個人戦の部

	氏名	総得点
男子ハイゲーム賞	野山 和弘(九州東芝エンジニアリングA)	383点
女子ハイゲーム賞	武生 美香(オムロン太陽)	301点
敢闘賞	古城 謙(大分交通)	——



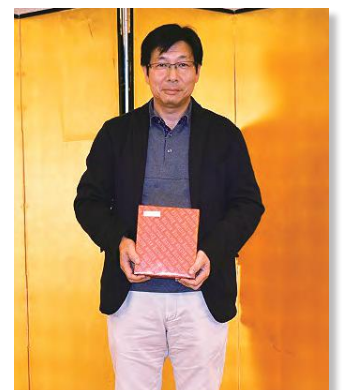
優勝トロフィー授与



優勝チーム



女子ハイゲーム賞



男子ハイゲーム賞

第30回「OISA 技術交流会」開催

日時：平成30年12月13日(木) 13:30～17:00 場所：大分商工会議所ビル 6F大ホール

OISA 技術交流会は、大分県の情報サービス関連技術の向上と発展、さらなる振興を目的に毎年開催されています。第1部は、業界の最新技術動向についての研究成果やノウハウを持つ講師による講演会、第2部は、会員各社の中堅・若手技術者が集った「技術研究会」の成果発表および大分大学から「研究シーズ」の紹介が行われました。今回は20団体120名の参加をいただき、大変活況を呈しました。

【第一部 講演会】

「ビジネス活用が始まっているAR/MR/VR(xR)」と題して、ナレッジワークス株式会社取締役の亀山悦治氏による講演。同氏は、1987年にシステム開発に従事、現在は顧客視点に立った新ソリューションの開発、AR実用化のための企画・提案・啓蒙活動を実施、著書に「よくわかるAR(拡張現実)入門」(創元社)があります。

今回は、①xRの技術、②xRの動向と最新情報、③xRの利用シーンと事例紹介、④xR導入時のポイント、⑤xR導入の効果について講演をいただきました。

- ・AR/MRは現実世界に情報を重ね合わせる現場業務に、VRは仮想世界を構成して仮想体験できるためシミュレーションや事前訓練に適している。
- ・熟練技術者の作業をキャプチャーして技術継承を行う活用方法がある。触覚や嗅覚などを拡張し体験をよりリアルに表現することが可能となりつつある。
- ・中国の動物園でVRやARで動物を展示、分身ロボットで仮想旅行、航空会社の機内サービス訓練などの事例もある。
- ・開発する側は、ポイントを絞ってシナリオを作成、実現するシステムの範囲を決定、どのようなハードウェア、ソフトウェアを選定するかが大切。
- ・xRは単独ではなくIoT技術との関連でメリットが大きい。今後はますますIoT/AI技術などとの連携により、さまざまな業務で必要不可欠な技術となる。

※AR(拡張現実) MR(複合現実) VR(仮想現実) xR(クロスリアリティ) これら技術の総称



技術交流会の様子



亀山 悦治 氏

【第二部 技術研究会発表会】

「人工生命研究とブラックボックス」と題して、大分大学理工学部教授 高見利也氏による大学シーズ講演。同氏は、2016年から大分大学に勤務、人工生命や非線形現象のシミュレーションなどのテーマを研究されている。

- ・科学の研究対象の中で、最大で最後の謎は「生きている」ということ。生命の仕組みの研究・分析は進んでいるが「生きている」とはどういう状態なのか、生物と無生物の境界はどこにあるか、分解して調べてもブラックボックスで分からない部分が残る。そこで従来型の分析から方針を転換し、内部はブラックボックスのまま、理解することを諦めて外から観察することにした。詳しく知りたいという欲求はあるが、生物は分解しても全てを理解することは難しい。今後は定量的な分析を加えて、生き物というブラックボックスの中を探っていきたい。



研究シーズ発表の様子

【技術研究会 部会発表】

1) ブロックチェーン部会 テーマ：「ブロックチェーンの活用について」

ブロックチェーンとは参加者でデータを管理し合う技術で「分散型台帳」と呼ばれる。参加者で管理を分散させるP2P分散ネットワーク技術を用いて互いを監視・承認して取引を管理する。オープン型、クローズド型の2種類があり、長所短所を考慮した用途の使い分けが必要である。部会では新規活用案として「フェイクニュース防止システム」「勤怠情報管理システム」を考察。超えるべき課題はあるが、堅牢制による「安心・安全」な技術として今後も拡大していくとの結論。



ブロックチェーン部会

2) オープンデータ部会 テーマ：「オープンデータの現状と活用案」

今後、国内ではイベントが続く海外から多数のインバウンドが来県することを想定、キャッシュレス決済利用可能な施設の情報を集めて可視化することに取り組んだ。情報収集用のアプリケーションを開発・利用することで、地図情報上にデータを集約して自由に利用できるサイトを構築した。自治体や企業が公開するデータだけでなく、利用者が参加する仕組みがあればより活用が進むと考えた。「みんなで集めて、みんなで使う」をテーマに、データ活用の検討と促進が重要との結論。



オープンデータ部会

両部会とも最新技術動向や活用例について精力的に研究し、実業務への影響や新たな事業展開の可能性を視野に入れた前向きな取り組み姿勢に感慨しました。最後に谷口委員長より講評とお礼を申し上げ、各部会の代表者に対して研究活動の労をねぎらいました。なお、各部会の発表資料は当協会のホームページにて公開しています。

(技術委員会)

社会貢献活動参加

平成31年2月3日(日)に第68回別府大分毎日マラソン大会が招待選手15名を含めランナー4,021名がエントリーして開催されました。2020年東京五輪マラソン代表選考会「グランドチャンピオンシップ(MGC)」の出場権がかかる大会、5位でフィニッシュした大分西高出身の橋本峻選手が見事にMGC出場権を獲得しました。

当協会からの給水ボランティア参加も今年で8年目となり、24社187名の参加で、最大規模のボランティア参加団体となりました。全15か所のうち4か所の担当を任せられました。

例年と違い暖かく風もないコンディションでボランティアとしては助かりましたが、出場選手は汗をかき、喉が渴いたのでしょうか、給水コップがあつという間に無くなりました。給水が取れるか取れないかで大きな影響があるフルマラソン、ボランティアとはいえ重要な役割を担っております。給水作業を行いながら各選手に「頑張れ、頑張れ」と声援をおくりランナーの背中を声であと押ししました。

総務委員会では、来年も引き続きマラソン給水ボランティアを実施します。多くの方々のご参加をいただき、この雰囲気味わっていただきたいと思います。

(総務委員会)



第25回 OISA研修委員会による研修の実施

～ご参加ありがとうございました～



昨年度同様に、研修を受講する特典として、PMP/ITCの受講証明書(PDU/実践力ポイント)が付いており、その特典を広くPRした事で、福岡からも2名の方の参加をいただき、OISA会員以外の方の受講者が増えたのも今回の特徴であったと思います。

〈IoTを実現する最新システム技術の基礎と動向(1日コース)〉

IoTに関係する技術として、通信インフラ、セキュリティ、AI等を取上げ、それらの基礎技術を把握し、その動向を確認し、今後のIoT時代の各種開発の基礎知識を身につける事を目的としました。また、ビッグデータ、オープンデータの分

析、その利用方向についても研修テーマとしていただきました。このようにIoTに関連する最新システム技術を幅広く、主なキーワードをピックアップして学習できた事で、受講者には好評であったようです。受講者からは「講師の方は経験豊富で、話していただく内容も興味深く、更にお聞きしたいと思いました」とか、「技術的なところよりも社会の内容を理解しておくべきであると感じた」等々、前向きなコメントをいただきました。

〈SEに必要なプロジェクト実践の基礎(1日コース)〉

この研修は昨年実施したプロマネ研修の内容が少し難しかったとの反省を受けて、小規模プロジェクトを初めて担当するリーダーに適したレベルでお願いしました。またファシリテーションについてもグループディスカッションのテーマに追加していただきました。ベテランの方からシステム開発が中心でまだプロジェクトリーダーの経験の少ない方まで幅広くいましたので、参加者からは概ね適切との総合評価をいただきました。

研修後のアンケート等も参考にし、これからは会員の皆様のニーズを反映した研修を企画していきますので、さらなるご意見、ご要望をお待ちしています。

(研修委員会)

研修名	実施日	参加者人数	参加企業数
IoTを実現する最新システム技術の基礎と動向	平成30年11月8日(木)	17名	12社
SEに必要なプロジェクト実践の基礎	平成30年11月9日(金)	18名	13社

平成30年度 第1回OISA視察研修旅行

日程：平成30年
8月23日(木)～24日(金)
視察先：長崎県工業技術センター
(長崎県大村市)
長崎税関(長崎市)
軍艦島(長崎市)
参加：12社22名

視察内容

長崎県工業技術センター

長崎県工業技術センター所長よりご挨拶いただき、センターの概要について職員手作りのビデオを鑑賞しました。その後、2班に分かれてセンター内の各設備室にて糖度計測器や3Dプリンター、各試験室にて電化製品に対する加電圧によるノイズ発生試験や、電波の受発信実験を見学しました。



長崎税関

長崎税関会議室にて長崎税関の変遷についてDVDを鑑賞した後、税関の仕事(不法入国、不正薬物、脱税、密輸の取り締まり)について説明を受けました。

また敷地内に用意されたトレーラー内で実物のX線検査機による荷物検査を体験した後、館内資料館を見学しました。



軍艦島 悪天候により、視察は中止となりました。

平成30年度 第2回OISA視察研修旅行

日程：平成31年1月30日(水)
視察先：九州セキスイハイム工業株式会社
(佐賀県鳥栖市)
ファブラボ太宰府(福岡県太宰府市)
参加：11社21名

視察内容

九州セキスイハイム工業株式会社

始めに会議室にてセキスイハイムの会社概要、沿革の説明を受け、続いて工場でのロボットによる住宅1部屋ごとの組み立てのラインを見学しました。

その後屋外展示場にて実際に建てられた住宅を見学し、最後に地震体験施設(耐震部屋)にて震度5の地震体験をしました。



ファブラボ太宰府

ファブラボ太宰府室内にてファブラボの説明や活動内容の説明を受けました。

続いてレーザーカッターや3Dプリンターの機材を使って、実際にネームプレートやオリジナルのアイテムを作る実体験をしました。

(企画委員会)



第27回

サウンズコンテスト

日時：平成31年1月26日（土）13：30～17：00

会場：iichiko総合文化センター映像小ホール

ON THE COMPUTER



参加者のみなさん



森会長挨拶



会場の様子

今年で27回目を迎えたサウンズコンテストOn The Computerは、1月26日（土）に大分市のiichiko総合文化センター 映像小ホール（地下1F）で開催されました。

今回の応募曲は106組140曲を数え、その中から厳選なる予選を通過したフリー曲部門21曲、トリニータ応援歌・ふるさと応援歌部門5曲の合計26曲で本審査を行いました。

ここ数年、県外からの応募者が増えており、今回は参加者全員へのインタビューも行い、大変盛り上がりました。

また、今回から生配信の方法をUstreamからYouTubeに変更したことで視聴方法が簡単になり、好評をいただきました。

今年もインターネットにより全国から作品を募ったことで、100曲を超える応募数となり、レベルの高い激戦となりました。その厳しい競争を勝ち抜き、みごとグランプリに輝いたのは、神奈川県白居 司氏の作品“**Cosmic Voyage**”でした。

白居氏はこの曲について、「2管編成のポップスオーケストラ作品で、テンションを入れることに慣れた現代人にとって、シンプルな三和音は宇宙的な虚無感を纏っているなど感じることもあり、その要素を入れつつポップにまとめた」とコメントしており、そのイメージ通りの素晴らしい楽曲でした。

審査結果

賞	氏名	年齢	地区	タイトル
グランプリ	白居 司	25	神奈川県	Cosmic Voyage
フリー曲部門 一般の部 1位	武田 十季	33	東京都	海と光の贈り物
フリー曲部門 一般の部 2位	宗野 晴彦	60	大分市	Gods Will ～2：24の奇跡～
フリー曲部門 一般の部 3位	吉田 達矢	30	京都府	地下牢国
フリー曲部門 学生の部 1位	長谷部 翔	27	愛知県	カエルのワルツ
フリー曲部門 学生の部 2位	谷口 弘晃	25	埼玉県	Holiday Morning
フリー曲部門 学生の部 3位	井口 大夢	16	栃木県	City of Paris
トリニータ応援歌部門 最優秀賞	Maxima	—	大分市	TRINITA,THE BELIEVERS
審査員特別賞	chocotaro	61	北海道	嘉風

今回も、大分フットボールクラブの後援による「トリニータ応援歌部門」を実施しました。どの曲も、念願のJ1復帰を果たした大分トリニータへの、今年の活躍を期待する気持ちのこもった楽曲が印象的でした。その中で最優秀賞に輝いたのは、大分市のMaxima氏の作品“TRINITA,THE BELIEVERS”でした。この曲は、3月2日（土）に開催される今シーズンのホームゲーム開幕戦前に大分フットボールクラブへ贈呈され、向こう一年間、大分スポーツ公園総合競技場（昭和電工ドーム）で開催される大分トリニータの

ホームゲームのBGMとして使われることになっています。

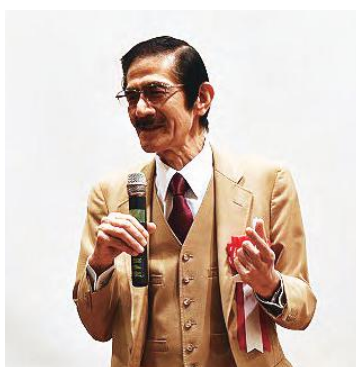
観戦に行かれる方は、試合前に流される音楽にも是非ご注目下さい。

最後に、応募曲の編集、LIVE映像の配信、会場設営等で大変ご苦勞をおかけした日本文理大学関係者様、また、今回も多くの後援・協賛をいただきました各社様にも紙面をお借りして厚くお礼を申し上げます。ありがとうございました。

（イベント委員会）



インタビューの様子



審査委員長田村洋彦氏による講評



「パパス」ミニライブ

OISA NEWS

OITA
INFORMATION
SERVICE INDUSTRY
ASSOCIATION

30th anniversary

編集：広報委員会

理事	平山 義雄 (大銀コンピュータサービス(株))
委員長	河野 修一 (株)アトムス)
副委員長	堺井 常行 (学電子開発学園九州 KCS大分情報専門学校)
事務局	秋吉 英矢 (大銀コンピュータサービス(株))
委員	藤田 光敏 (株)オーシーシステム)
	天利 悠一 (佐伯印刷(株))
	高村 俊介 (株)テクノクリエイティブ)
	野田 雄大 (株)テクノクリエイティブ)
	吉田 靖 (株)日建コンサルタント)
	西山 拓美 (学善広学園 IVY総合技術工学院)
